

# **BACREX<sup>®</sup>-R**

Web型BMS対応インターネットEDIシステム Ver4

---

## I E設定の注意事項

## はじめに

このマニュアルは、BACREX-R を実際に使用する前に知っておいて頂きたい内容として、使用する前の設定や、動作に関する注意事項を記述したものです。  
最初に必ずお読み頂き、各設定を行ってください。



実際に表示される画面と、マニュアルの画面とが異なる場合があります。  
BACREX-R は、お客様の使用環境に合わせてカスタマイズのできるシステムです。そのため、このマニュアル上で解説している機能が、お客様がお使いのシステムに搭載されていない場合があります。  
また、マニュアルに掲載されているものと、機能の名称や画面の様子が異なる場合がありますので、ご了承ください。  
なお、ご使用中のシステムと、マニュアルとの違いについて詳しくは、管理者にお問い合わせください。

### ■ 対応 OS について

Windows2003 Server / Windows2008 Server R1 (32 ビット) / Windows XP / Windows Vista (32 ビット) / Windows7 (32 ビット) が必要です。

### ■ 対応 WWW ブラウザについて

Internet Explorer Ver6.0、Ver7.0、Ver8.0 または Ver9.0 が必要です。

### ■ BACREX-R の利用タイプとして以下の3つのタイプがあります。

- ・ ブラウザ型 : ブラウザからデータの参照や入力を行うタイプです。
- ・ ファイル型 : データをファイルの送受信により行うタイプです。  
ファイル型では、ブラウザ利用と自動送受信バック (オプション製品) 利用があります。
- ・ 併用型 : ブラウザ型、ファイル型両方を使用するタイプです。  
設定はブラウザ型、ファイル型両方の設定が必要になります。

---

Oracle と Java は ORACLE Corporation 及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。  
Microsoft、Windows、Internet Explorer は米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標です。  
シーオーリポーツは株式会社エイチ・オー・エスの登録商標です。  
Adobe、および Reader は Adobe Systems Incorporated (アドビ システムズ社) の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。  
その他、記載されている会社名、製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。

---

# もくじ

## 第1章 Internet Explorer 6.0 をご利用の場合の設定方法

1. BACREX-R を利用するための標準的な設定	5
2. Windows XP SP2 以降をご利用の場合に必要な設定	9
3. ブラウザ型で帳票を利用する場合に必要な設定 (PDF タイプ)	15
4. ブラウザ型で帳票を利用する場合に必要な設定 (CID タイプ)	17

## 第2章 Internet Explorer 7.0 をご利用の場合の設定方法

1. BACREX-R を利用するための標準的な設定	21
2. ブラウザ型で帳票を利用する場合に必要な設定 (PDF タイプ)	30
3. ブラウザ型で帳票を利用する場合に必要な設定 (CID タイプ)	32

## 第3章 Internet Explorer 8.0 をご利用の場合の設定方法

1. BACREX-R を利用するための標準的な設定	37
2. ブラウザ型で帳票を利用する場合に必要な設定 (PDF タイプ)	48
3. ブラウザ型で帳票を利用する場合に必要な設定 (CID タイプ)	50

## 第4章 Internet Explorer 9.0 をご利用の場合の設定方法

1. BACREX-R を利用するための標準的な設定	56
2. ブラウザ型で帳票を利用する場合に必要な設定 (PDF タイプ)	67
3. ブラウザ型で帳票を利用する場合に必要な設定 (CID タイプ)	69

## 第5章 共通設定

1. ポップアップブロックの設定 (ブロック解除)	74
---------------------------	----

## 第6章 実行時の動作に関する注意事項

1. 実行時の動作に関する注意事項	77
-------------------	----

# 第 1 章

## Internet Explorer 6.0 をご利用の場合の設定方法

# 1. BACREX-R を利用するための標準的な設定

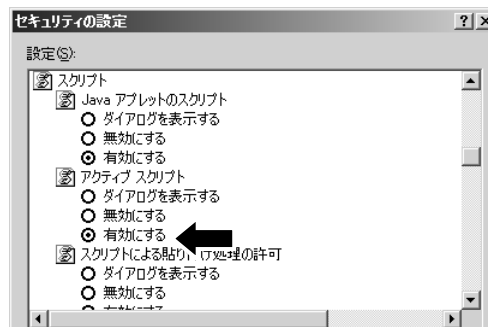
※ 画面例はすべて Internet Explorer Ver6.0 SP2 のものです。

## [1] WWW ブラウザの設定

- (1) Internet Explorer を起動し、[ツール] メニューの [インターネットオプション] を選択します。
- (2) [セキュリティ] タブをクリックします。



- (3) [Web コンテンツのゾーンを選択してセキュリティのレベルを設定する] の中から、[インターネット] をクリックします。
- (4) [レベルのカスタマイズ] ボタンをクリックします。
- (5) [セキュリティの設定] ダイアログの [スクリプト] の項目を次のように設定します。
  - ・ [アクティブスクリプト] を、[有効にする] に設定

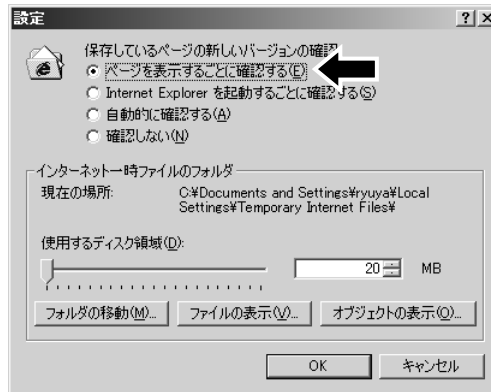


- (6) [OK] ボタンをクリックします。
- (7) [全般] タブをクリックします。

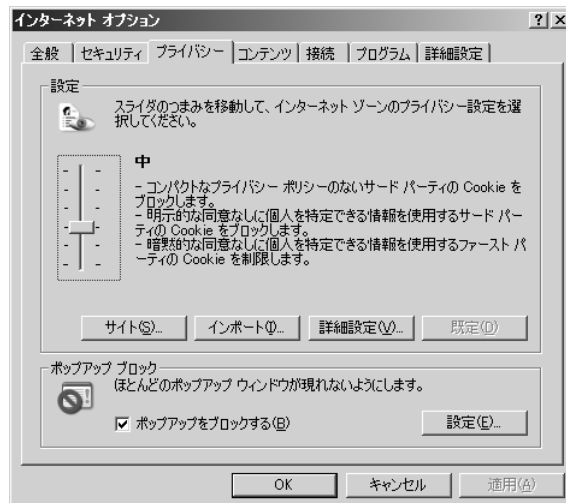
- (8) [インターネット一時ファイル] の [設定] ボタンをクリックします。



- (9) [保存しているページの新しいバージョンの確認] から、[ページを表示するごとに確認する] をクリックします。

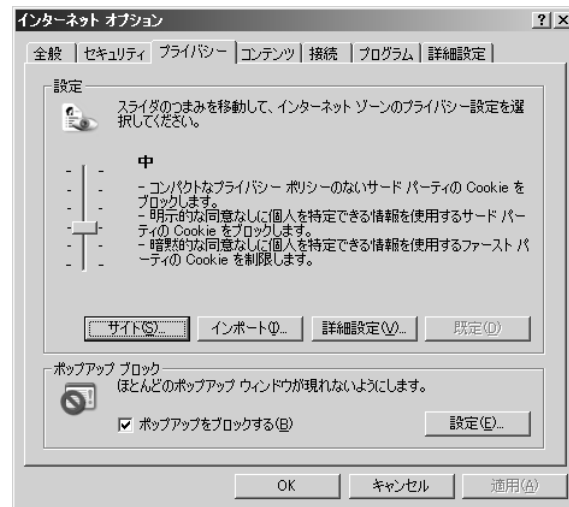


- (10) [OK] ボタンをクリックします。  
(11) [プライバシー] タブをクリックします。  
(12) [設定] 欄のレベルを [中] にして [OK] ボタンをクリックします。

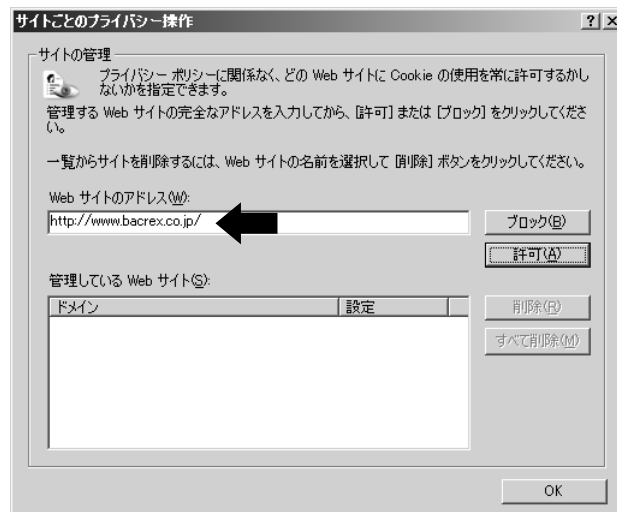


※ ネットワークポリシー等の理由により [設定] 欄のレベルを [中] 以下にできない場合などは、以下の設定を行ってください。

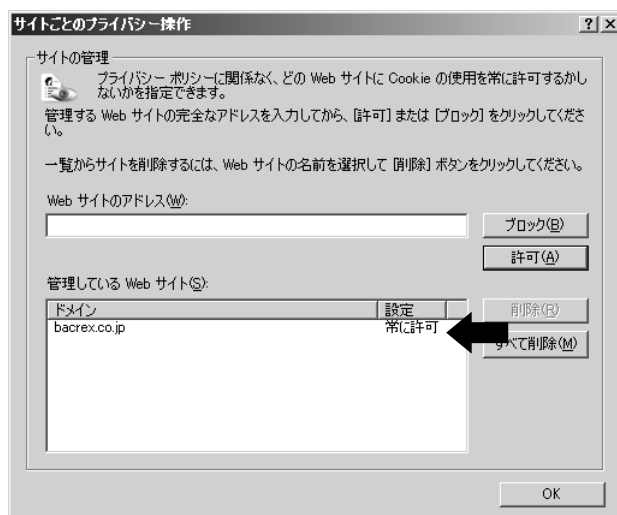
- ・ [サイト] ボタンをクリックします。



- ・ [Web サイトのアドレス] に接続する BACREX-R のサーバのアドレスを入力し、[許可] ボタンをクリックします。



- ・ [管理している Web サイト] に登録されたドメインが [常に許可] となっていることを確認し [OK] ボタンをクリックします。



- (13) [OK] ボタンをクリックしていき、Internet Explorer の画面に戻ります。

## 2. Windows XP SP2 以降をご利用の場合に必要な設定

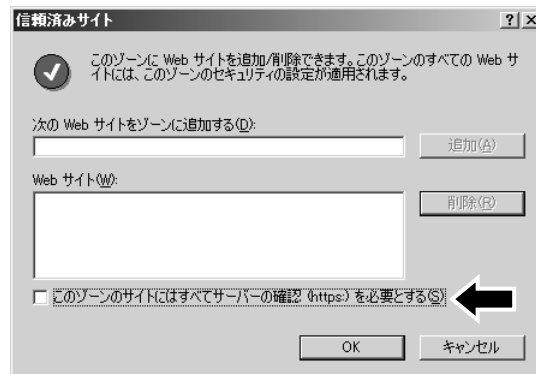
※ 画面例はすべて Internet Explorer Ver6.0 SP2 のものです。

### [1] 信頼済みサイトの設定

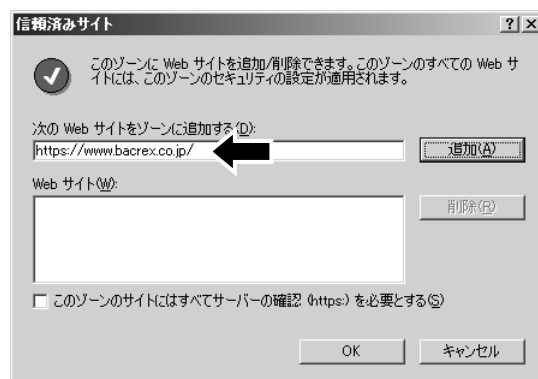
- (1) Internet Explorer を起動し、[ツール] メニューの [インターネットオプション] を選択します。
- (2) [セキュリティ] タブをクリックします。



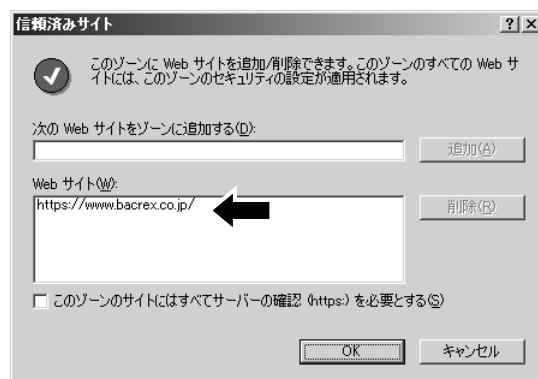
- (3) [Web コンテンツのゾーンを選択してセキュリティのレベルを設定する] の中から、[信頼済みサイト] をクリックします。
- (4) [サイト] ボタンをクリックします。
- (5) [このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認 (https:) を必要とする] がチェックされている場合、チェックをはずします。



- (6) [次の Web サイトをゾーンに追加する] に、接続する BACREX-R のサーバのアドレスを入力し、[追加] ボタンをクリックします。

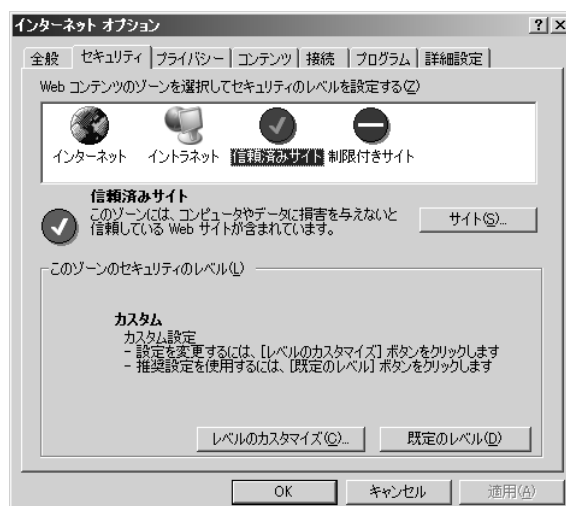


- (7) [Web サイト] に登録されたことを確認し [OK] ボタンをクリックします。



- (8) [OK] ボタンをクリックしていき、Internet Explorer の画面に戻ります。

- (9) WWW ブラウザの設定



「1. BACREX-R を利用するための標準的な設定」、「2. ブラウザ型で帳票を利用する場合に必要な設定」で、[インターネット] に対して行った [レベルのカスタマイズ] 作業を、[信頼済みサイト] に対しても行います。

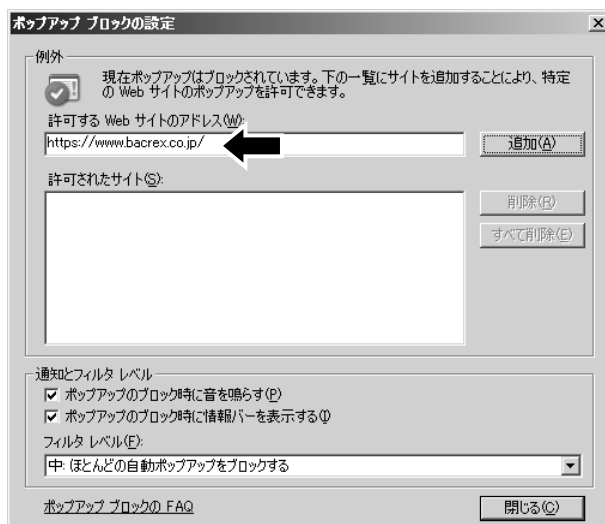
## [2] Internet Explorer のポップアップブロックの設定

WindowsXP では、[信頼済みサイトの登録] を行ってもポップアップをブロックする場合があります。その場合、Internet Explorer のポップアップブロックの設定を行ってください。

ログインの際、ユーザID・パスワードを正しく入力しても、以下のような画面が表示され、メニュー画面が表示されない場合は、ポップアップがブロックされていることが考えられますので、ブロック解除の設定を行ってください。



- (1) Internet Explorer を起動し、[ツール] メニューの [ポップアップブロック | ポップアップブロックの設定] を選択します。
- (2) [許可する Web サイトのアドレス] に、接続する BACREX-R のサーバのアドレスを入力し、[追加] ボタンをクリックします。



(3) [許可されたサイト] に登録されたことを確認し [閉じる] ボタンをクリックします。



### [3] Internet Explorer のファイルダウンロードの設定

Internet Explorer 6.0 SP2 では、ファイルダウンロードの設定を有効に設定しない場合、ファイルをダウンロードする際に、情報バーが表示されダウンロードを行うことができません。

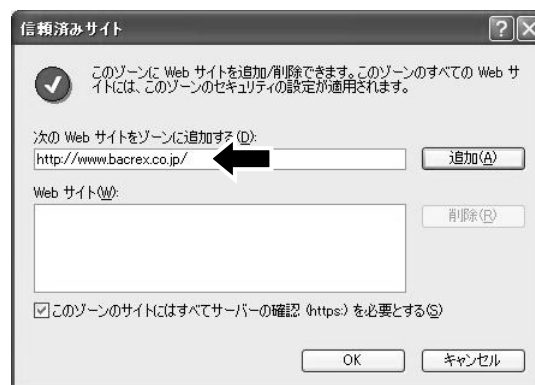
ファイルをダウンロードできるようにする為、Internet Explorer にて、設定変更を行う必要があります。



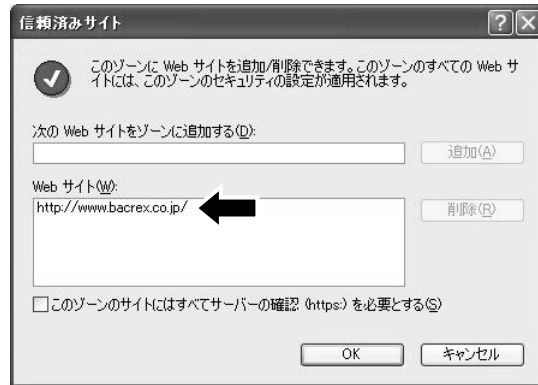
- (1) Internet Explorer を起動し、[ツール] メニューの [インターネットオプション] を選択します。
- (2) [セキュリティ] タブをクリックします。



- (3) [Web コンテンツのゾーンを選択してセキュリティのレベルを設定する] の中から、[信頼済みサイト] をクリックします。
- (4) [サイト] ボタンをクリックします。
- (5) [次の Web サイトをゾーンに追加する] に、接続する BACREX-R のサーバのアドレスを入力し、[追加] ボタンをクリックします。

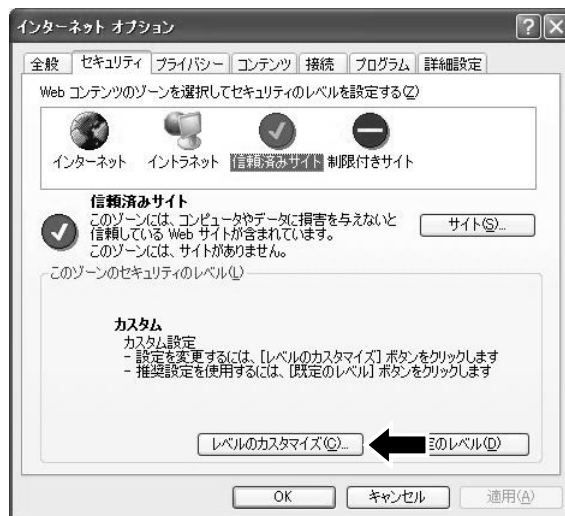


- (6) [Web サイト] に登録されたことを確認し [OK] ボタンをクリックします。



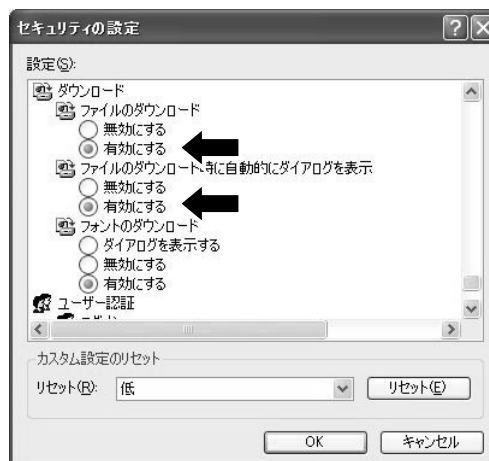
- (7) [OK] ボタンをクリックし、インターネットオプションのセキュリティタブの画面に戻ります。

- (8) レベルのカスタマイズボタンをクリックします。



- (9) [ファイルのダウンロード] を [有効にする] に設定

- (10) [ファイルのダウンロード時に自動的にダイアログを表示] を [有効にする] に設定



- (11) [OK] ボタンをクリックしていき、Internet Explorer の画面に戻ります。

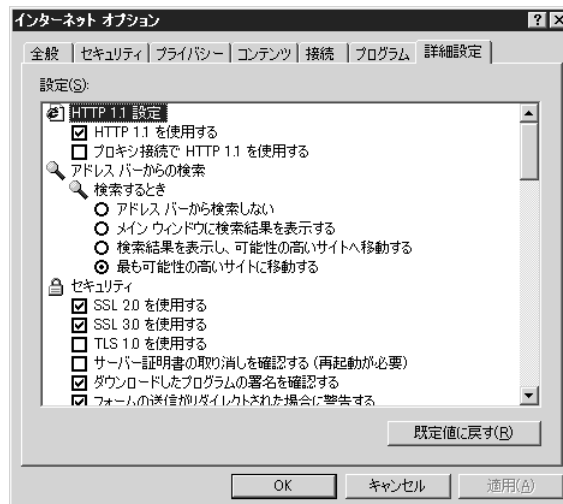
### 3. ブラウザ型で帳票を利用する場合に必要な設定 (PDF タイプ)

ブラウザ上で、帳票イメージによる表示・印刷を行うシステムの場合は、[1. BACREX-R を利用するための標準的な設定] に追加して PDF ファイルを表示するツールが必要です。Adobe Reader 等のツールをあらかじめインストールしてください。

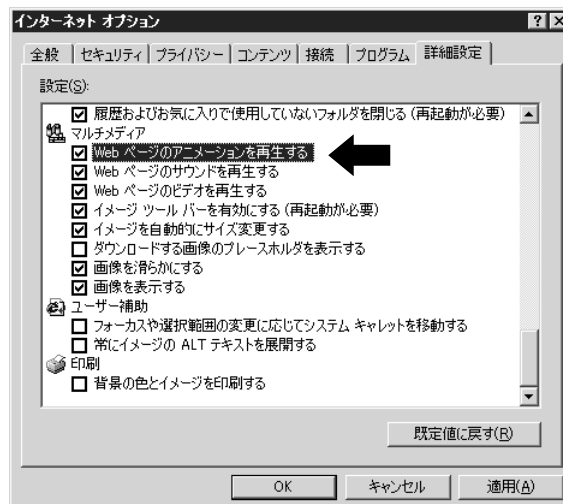
#### [1] WWW ブラウザの設定

ブラウザ型にてご利用される場合は、下記の設定を行います。

- (1) Internet Explorer を起動し、[ツール] メニューの [インターネットオプション] を選択します。
- (2) [詳細設定] タブをクリックします。



- (3) [マルチメディア] の [Web ページのアニメーションを再生する] の項目をチェックします。



- (4) [OK] ボタンをクリックして、Internet Explorer の画面に戻ります。

[2] Adobe Reader 9 を使用するときの設定について

Adobe Reader 9 を使って Internet Explorer に PDF を表示させるためには以下の設定を行います。(Adobe Reader をお使いになる場合は Ver9 以降を使用してください。)

- (1) Web ブラウザを終了します。
- (2) Adobe Reader を起動します。
- (3) [編集] メニューから [環境設定] を選択します。
- (4) 左のリストから [インターネット] を選択します。
- (5) [ブラウザで PDF を表示] のチェックを付けて、[OK] をクリックします。
- (6) Internet Explorer を再起動します。



Web 帳票には、PDF タイプと CID タイプが存在します。タイプは接続先ユーザ様の設定によって異なる為、接続先ユーザ様から提供される資料等をご確認ください。

## 4. ブラウザ型で帳票を利用する場合に必要な設定 (CID タイプ)

ブラウザ上で、帳票イメージによる表示・印刷を行うシステムの場合は、[1. BACREX-R を利用するための標準的な設定] に追加して以下の設定も必要です。

※ CID ファイルとは、シーオーリポーツ独自の帳票出力ファイルです。

※ 画面例はすべて Internet Explorer Ver6.0 SP2 のものです。

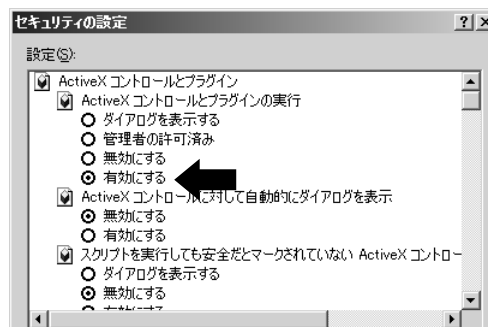
### [1] WWW ブラウザの設定 (ActiveX コントロールの設定)

ブラウザ型にてご利用される場合は、帳票表示機能にて使用するため ActiveX コントロールの設定を行います。

- (1) Internet Explorer を起動し、[ツール] メニューの [インターネットオプション] を選択します。
- (2) [セキュリティ] タブをクリックします。

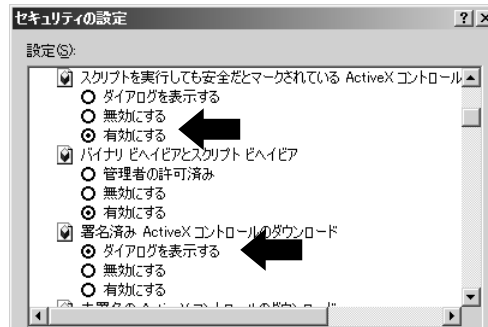


- (3) [Web コンテンツのゾーンを選択してセキュリティのレベルを設定する] の中から、[インターネット] をクリックします。
- (4) [レベルのカスタマイズ] ボタンをクリックします。
- (5) [セキュリティの設定] ダイアログの [ActiveX コントロールとプラグイン] の項目を、次のように設定します。
  - ・ [ActiveX コントロールとプラグインの実行] を、[有効にする] に設定

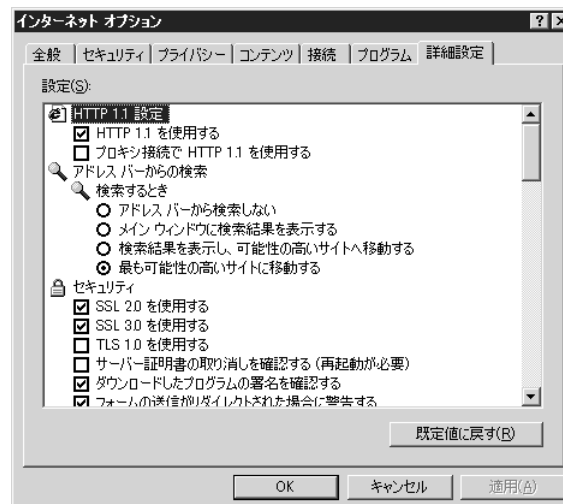


- ・ [スクリプトを実行しても安全だとマークされている ActiveX コントロールのスクリプトの実行] を、[有効にする] に設定

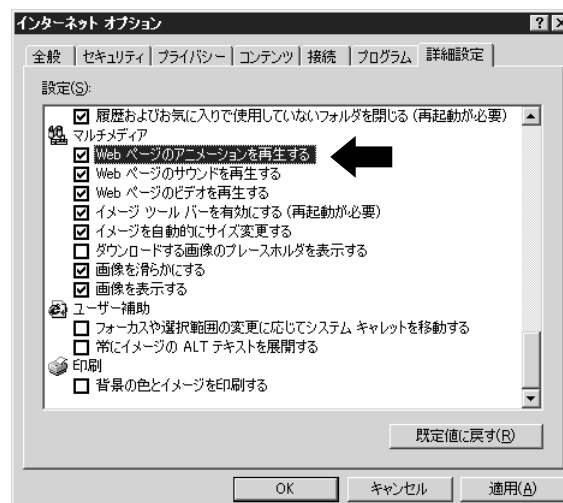
- ・ [署名済み ActiveX コントロールのダウンロード] を [ダイアログを表示する] に設定



- (6) [OK] ボタンをクリックしてインターネットオプションの画面に戻ります。
- (7) [詳細設定] タブをクリックします。



- (8) [マルチメディア] の [Web ページのアニメーションを再生する] の項目をチェックします。



- (9) [OK] ボタンをクリックして、Internet Explorer の画面に戻ります。

## [2] 実行時の注意 (ActiveX コントロールのインストール)

帳票表示の際、ActiveX コントロールがインストールされていない場合やバージョンが古い場合に、以下のダイアログが表示されます。その際は「インストールする」をクリックして、ActiveX コントロールをインストールします。



間違えて追加オプションの”HOSCo. Ltd.”からのソフトウェアはインストールしないをチェックし [インストールしない] ボタンを押してしまった場合。



上記画面で [インストールしない] ボタンを押してしまった場合は、ActiveX コントロールが正しくインストールされません。

その場合は以下の操作を行った後、再度帳票画面へアクセスし [インストールする] ボタンを押してください。

- (1) Internet Explorer [ツール] メニューの [インターネットオプション] を選択します。
- (2) [コンテンツ] タブをクリックし、証明書の [発行元] ボタンを押してください。
- (3) [信頼されない発行元] タブをクリックし、発行先が”HOS Co., Ltd.”の行を選択し、[削除] ボタンを押して信頼されない発行元から削除してください。

### Internet Explorer で ActiveX インストール時にエラーが表示されインストールできない

Internet Explorer のセキュリティ設定が [高] に設定されているか、もしくは管理者特権を持たない Windows XP を使用している可能性があります。ActiveX コントロールを実行できるよう、設定を変更する手順は以下の通りです。

- (1) Internet Explorer の [ツール] メニューから [インターネット オプション] を選択します。
- (2) [セキュリティ] タブをクリックし、ボックス内の [インターネット] アイコンをクリックします。
- (3) セキュリティの設定を [中] に変更し、[適用] ボタンをクリックした後、[OK] ボタンをクリックします。

コンピュータの管理者特権を持っているかどうかを確認するには、[コントロール パネル] から [ユーザー アカウント] (Windows XP の場合) を選択します。

使用しているアカウントが管理者として表示されているか、Administrators グループのメンバーであるかを確認します。

ActiveX コントロールのインストール後は、管理者特権を持たないユーザで利用可能です。

## 第2章

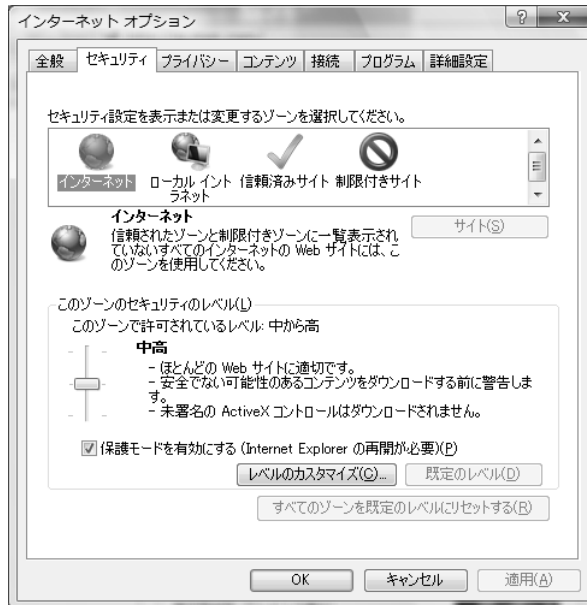
# Internet Explorer 7.0 をご利用の場合の設定方法

# 1. BACREX-R を利用するための標準的な設定

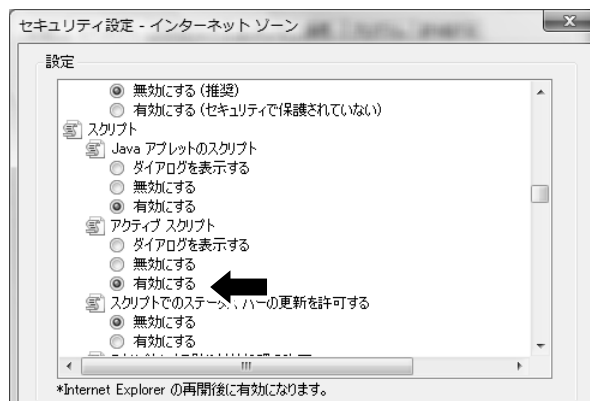
※ 画面例はすべて Windows Vista + Internet Explorer Ver7.0 のものです。

## [1] WWW ブラウザの設定

- (1) Internet Explorer を起動し、[ツール] メニューの [インターネットオプション] を選択します。
- (2) [セキュリティ] タブをクリックします。

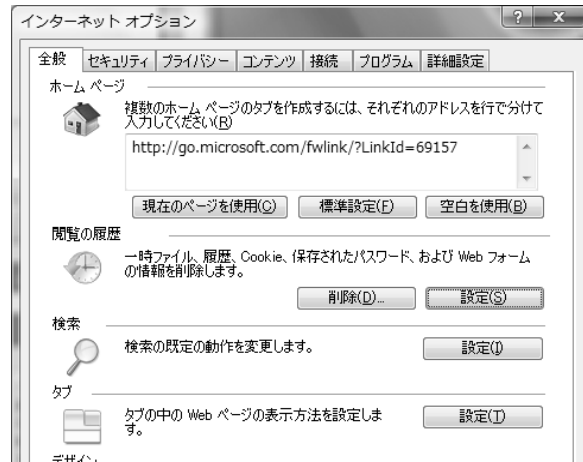


- (3) [セキュリティ設定を表示または変更するゾーンを選択してください。]の中から、[インターネット] をクリックします。
- (4) [レベルのカスタマイズ] ボタンをクリックします。
- (5) [セキュリティの設定] ダイアログの [スクリプト] の項目を次のように設定します。
  - ・ [アクティブスクリプト] を、[有効にする] に設定

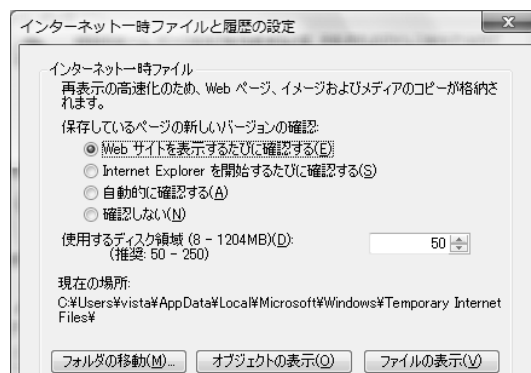


- (6) [OK] ボタンをクリックします。
- (7) [全般] タブをクリックします。

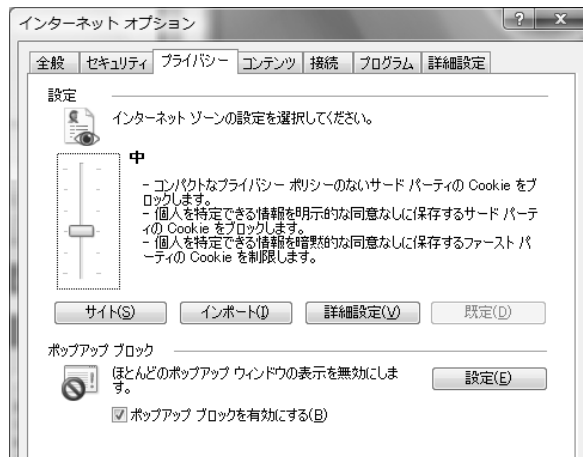
- (8) [閲覧の履歴] の [設定] ボタンをクリックします。



- (9) [自動的に確認する] から、[Web サイトを表示するたびに確認する] をクリックします。

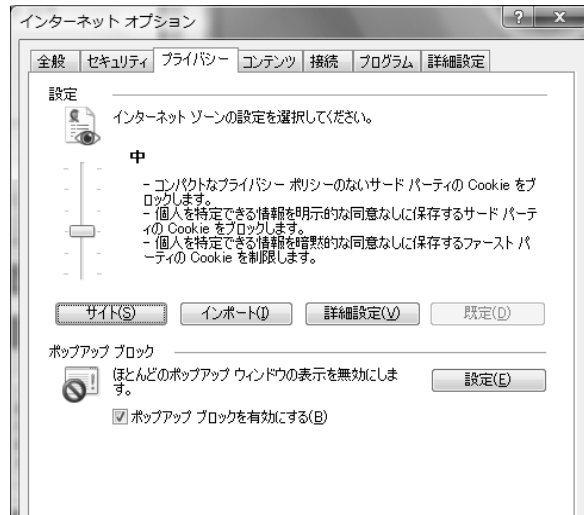


- (10) [OK] ボタンをクリックします。  
(11) [プライバシー] タブをクリックします。  
(12) [設定] 欄のレベルを [中] にして [OK] ボタンをクリックします。

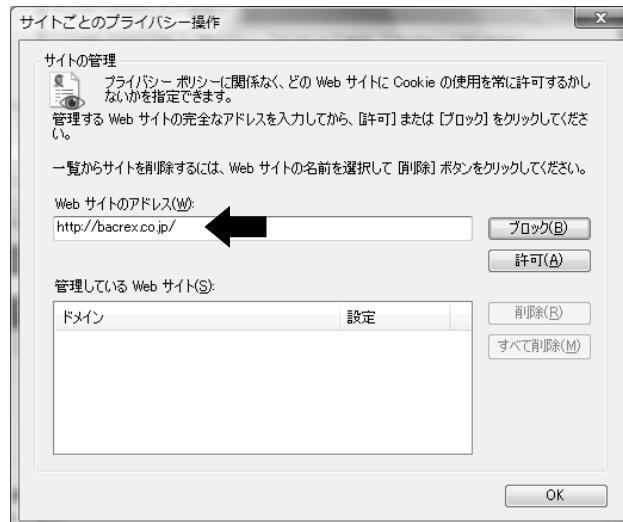


※ ネットワークポリシー等の理由により [設定] 欄のレベルを [中] 以下にできない場合などは、以下の設定を行ってください。

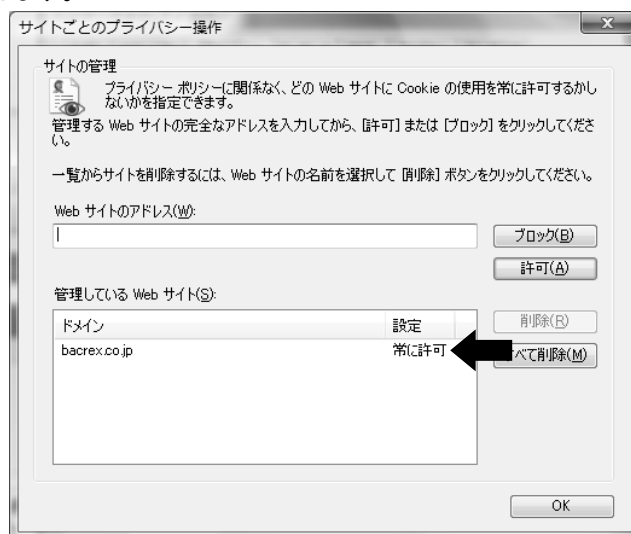
- ・ [サイト] ボタンをクリックします。



- ・ [Web サイトのアドレス] に接続する BACREX-R のサーバのアドレスを入力し、[許可] ボタンをクリックします。



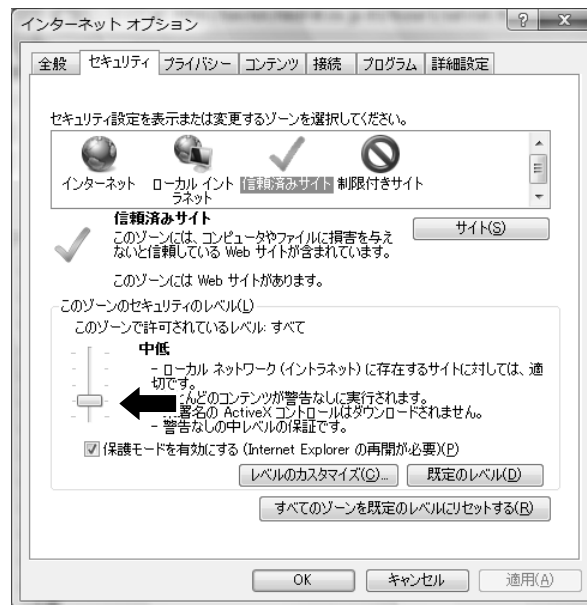
- ・ [管理している Web サイト] に登録されたドメインが [常に許可] となっていることを確認し [OK] ボタンをクリックします。



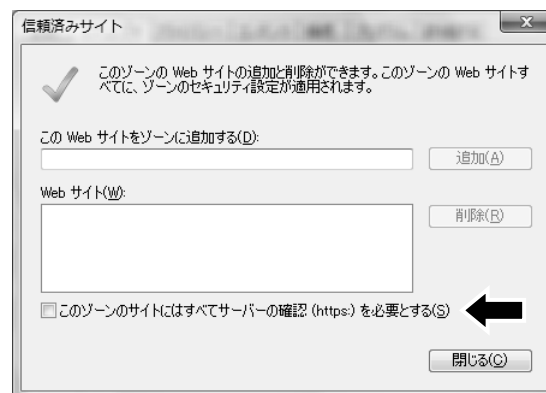
- (13) [OK] ボタンをクリックしていき、Internet Explorer の画面に戻ります。

## [2] 信頼済みサイトの設定

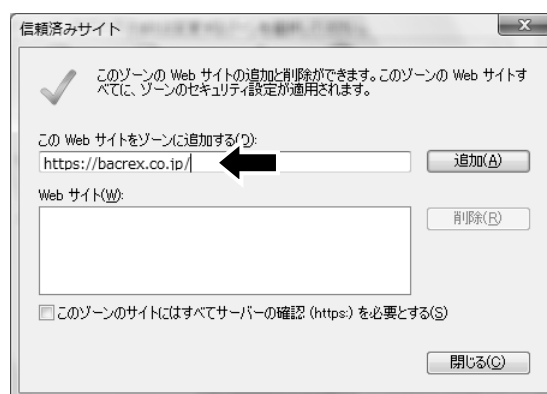
- (1) Internet Explorer を起動し、[ツール] メニューの [インターネットオプション] を選択します。
- (2) [セキュリティ] タブをクリックします。
- (3) [セキュリティ設定を表示または変更するゾーンを選択してください。]の中から [信頼済みサイト] をクリックし、[このゾーンのセキュリティレベル] を [中低] にします。



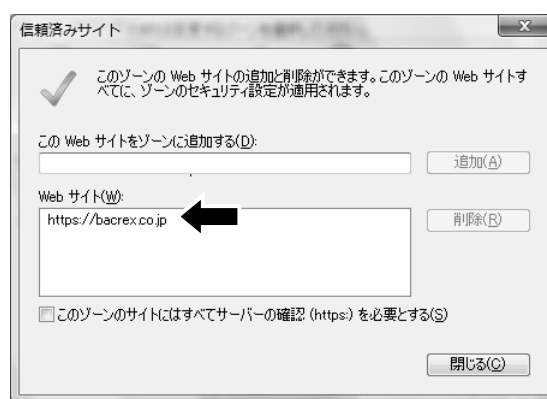
- (4) [サイト] ボタンをクリックします。
- (5) [このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認 (https:) を必要とする] がチェックされている場合、チェックをはずします。



- (6) [次の Web サイトをゾーンに追加する] に、接続する BACREX-R のサーバのアドレスを入力し、[追加] ボタンをクリックします。

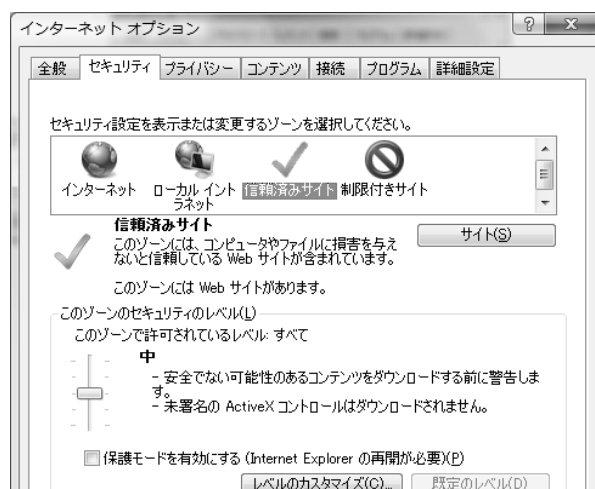


- (7) [Web サイト] に登録されたことを確認し [閉じる] ボタンをクリックします。



- (8) [閉じる] ボタンをクリックしていき、Internet Explorer の画面に戻ります。

- (9) WWW ブラウザの設定



「1. BACREX-R を利用するための標準的な設定」で、[インターネット] に対して行った [レベルのカスタマイズ] 作業を、[信頼済みサイト] に対しても行います。

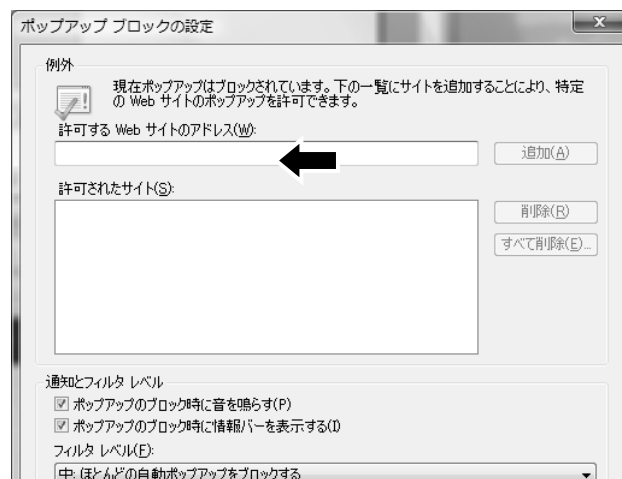
### [3] Internet Explorer のポップアップブロックの設定

[信頼済みサイトの登録] を行ってもポップアップをブロックする場合があります。その場合、Internet Explorer のポップアップブロックの設定を行ってください。

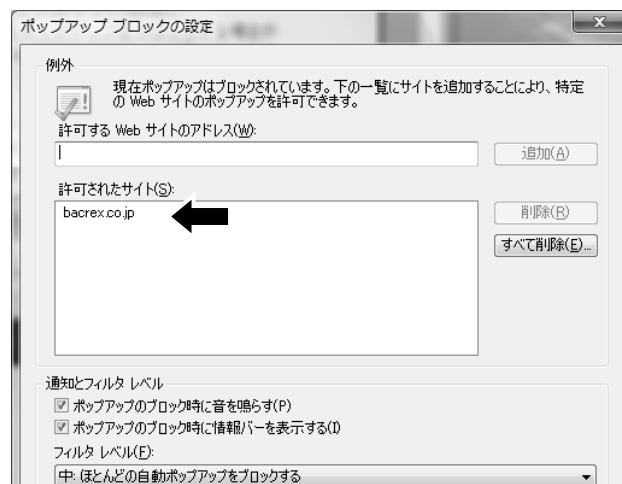
ログインの際、ユーザID・パスワードを正しく入力しても、以下のような画面が表示され、メニュー画面が表示されない場合は、ポップアップがブロックされていることが考えられますので、ブロック解除の設定を行ってください。



- (1) Internet Explorer を起動し、[ツール] メニューの [ポップアップブロック | ポップアップブロックの設定] を選択します。
- (2) [許可する Web サイトのアドレス] に、接続する BACREX-R のサーバのアドレスを入力し、[追加] ボタンをクリックします。



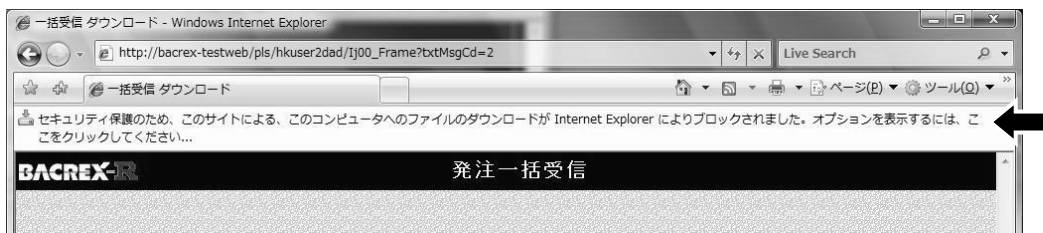
- (3) [許可されたサイト] に登録されたことを確認し [閉じる] ボタンをクリックします。



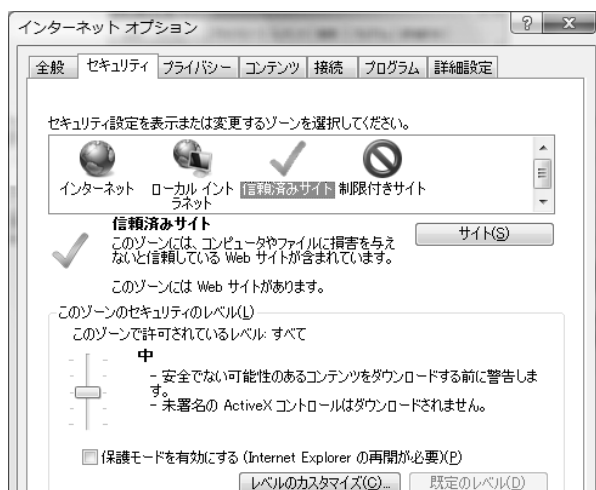
#### [4] Internet Explorer のファイルダウンロードの設定

Internet Explorer 7.0 では、ファイルダウンロードの設定を有効に設定しない場合、ファイルをダウンロードする際に、情報バーが表示されダウンロードを行うことができません。

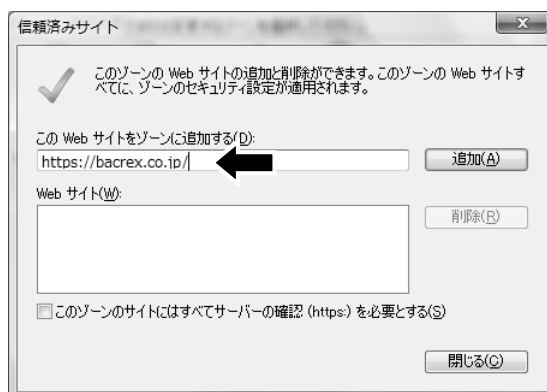
ファイルをダウンロードできるようにする為、Internet Explorer にて、設定変更を行う必要があります。



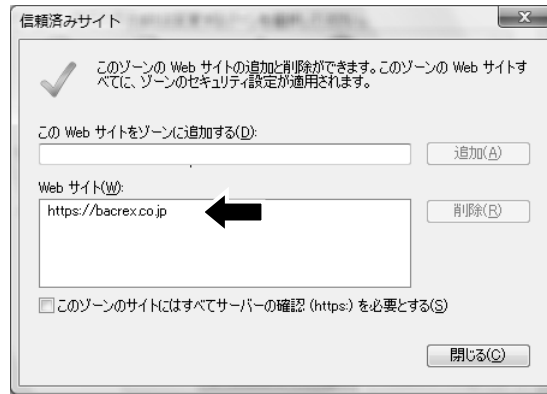
- (1) Internet Explorer を起動し、[ツール] メニューの [インターネットオプション] を選択します。
- (2) [セキュリティ] タブをクリックします。



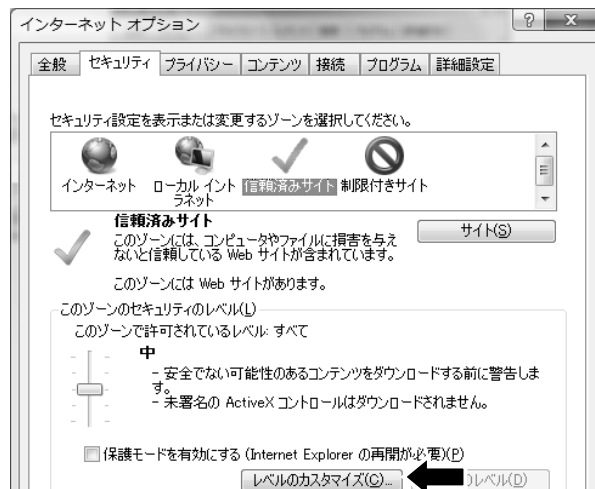
- (3) [Web コンテンツのゾーンを選択してセキュリティのレベルを設定する] の中から、[信頼済みサイト] をクリックします。
- (4) [サイト] ボタンをクリックします。
- (5) [次の Web サイトをゾーンに追加する] に、接続する BACREX-R のサーバのアドレスを入力し、[追加] ボタンをクリックします。



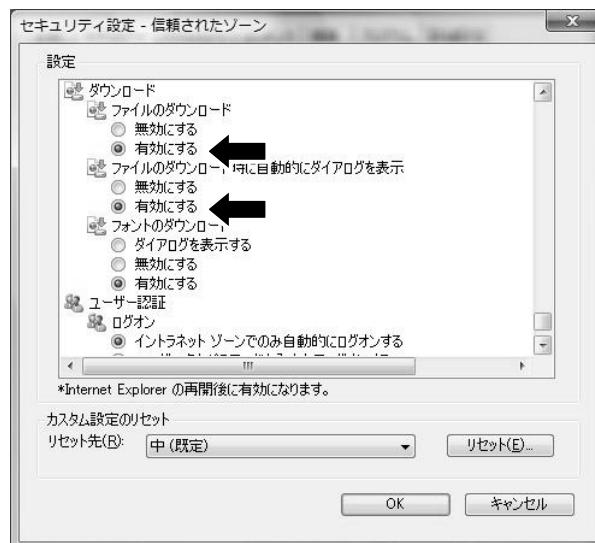
- (6) [Web サイト] に登録されたことを確認し [閉じる] ボタンをクリックします。



- (7) [閉じる] ボタンをクリックし、インターネットオプションのセキュリティタブの画面に戻ります。  
(8) レベルのカスタマイズボタンをクリックします。



- (9) [ファイルのダウンロード] を [有効にする] に設定  
(10) [ファイルのダウンロード時に自動的にダイアログを表示] を [有効にする] に設定



- (11) [OK] ボタンをクリックしていき、Internet Explorer の画面に戻ります。



[2] Adobe Reader 9 を使用するときの設定について

Adobe Reader 9 を使って Internet Explorer に PDF を表示させるためには以下の設定を行います。(Adobe Reader をお使いになる場合は Ver9 以降を使用してください。)

- (1) Web ブラウザを終了します。
- (2) Adobe Reader を起動します。
- (3) [編集] メニューから [環境設定] を選択します。
- (4) 左のリストから [インターネット] を選択します。
- (5) [ブラウザで PDF を表示] のチェックを付けて、[OK] をクリックします。
- (6) Internet Explorer を再起動します。



Web 帳票には、PDF タイプと CID タイプが存在します。タイプは接続先ユーザ様の設定によって異なる為、接続先ユーザ様から提供される資料等をご確認ください。

### 3. ブラウザ型で帳票を利用する場合に必要な設定 (CID タイプ)

ブラウザ上で、帳票イメージによる表示・印刷を行うシステムの場合は、[1. BACREX-R を利用するための標準的な設定] に追加して以下の設定も必要です。

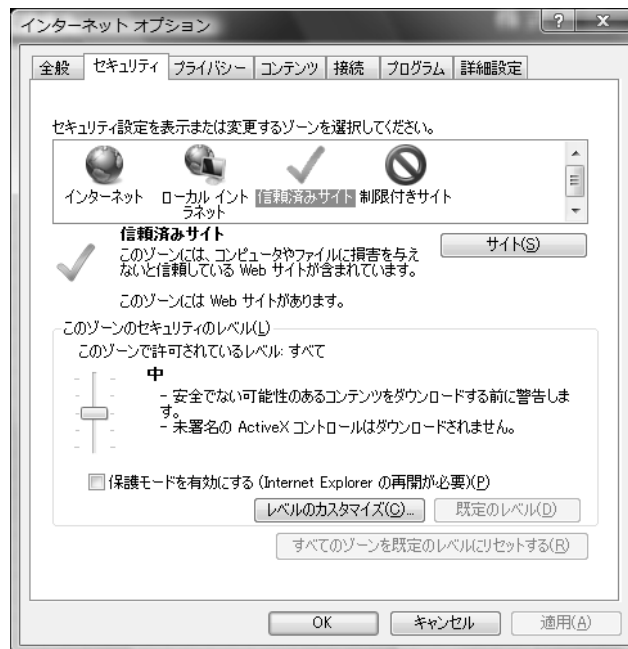
※ CID ファイルとは、シーオーリポーツ独自の帳票出力ファイルです。

※ 画面例はすべて Windows Vista + Internet Explorer Ver7.0 のものです。

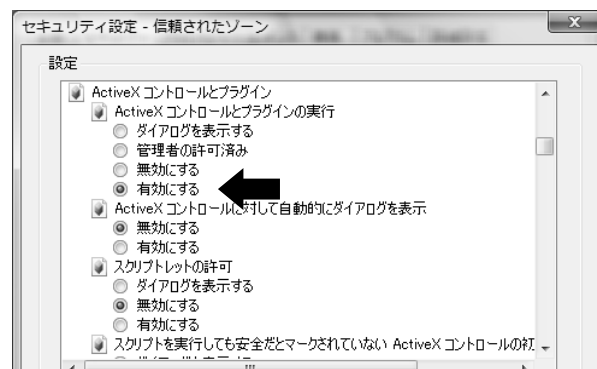
#### [1] WWW ブラウザの設定 (ActiveX コントロールの設定)

ブラウザ型にてご利用される場合は、帳票表示機能にて使用するため ActiveX コントロールの設定を行います。

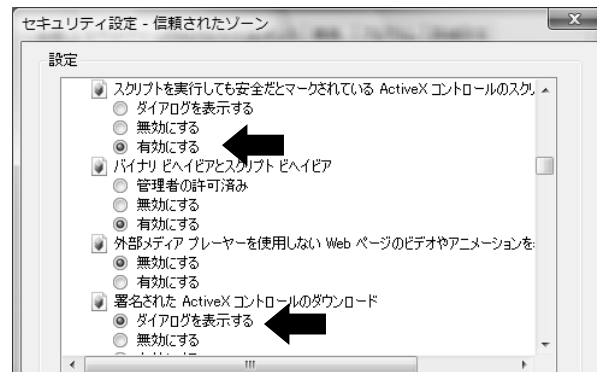
- (1) Internet Explorer を起動し、[ツール] メニューの [インターネットオプション] を選択します。
- (2) [セキュリティ] タブをクリックします。



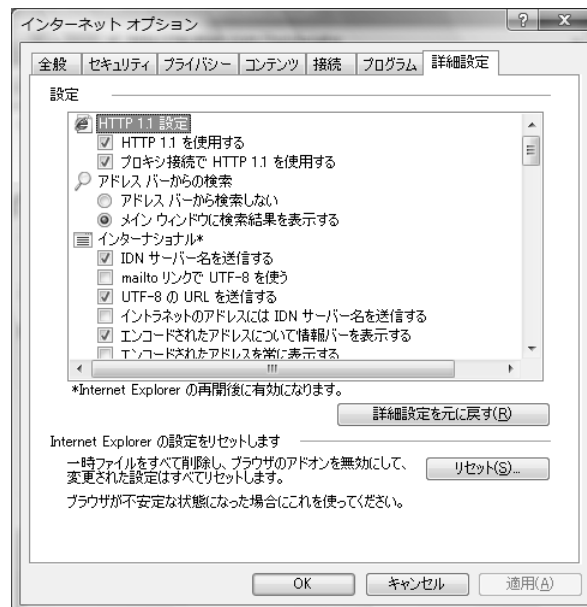
- (3) [Web コンテンツのゾーンを選択してセキュリティのレベルを設定する] の中から、[インターネット] をクリックします。
- (4) [レベルのカスタマイズ] ボタンをクリックします。
- (5) [セキュリティの設定] ダイアログの [ActiveX コントロールとプラグイン] の項目を、次のように設定します。
  - ・ [ActiveX コントロールとプラグインの実行] を、[有効にする] に設定



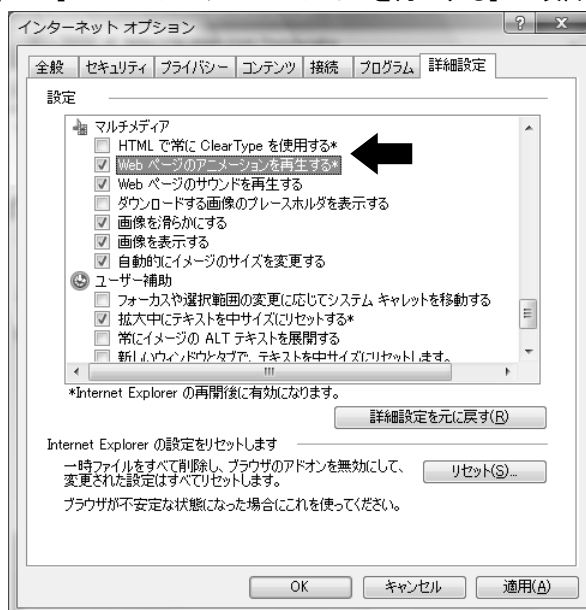
- ・ [スクリプトを実行しても安全だとマークされている ActiveX コントロールのスクリプトの実行] を、[有効にする] に設定
- ・ [署名された ActiveX コントロールのダウンロード] を、[ダイアログを表示する] に設定



- (6) [OK] ボタンをクリックしてインターネットオプションの画面に戻ります。
- (7) [詳細設定] タブをクリックします。



(8) [マルチメディア] の [Web ページのアニメーションを再生する] の項目をチェックします。



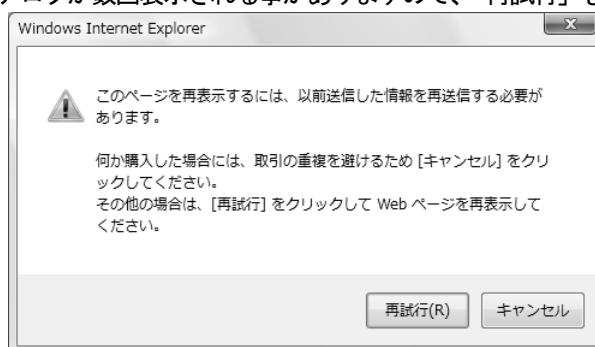
(9) [OK] ボタンをクリックして、Internet Explorer の画面に戻ります。

## [2] 実行時の注意 (ActiveX コントロールのインストール)

帳票表示の際、ActiveX コントロールがインストールされていない場合やバージョンが古い場合に、以下のメッセージバーが表示されます。その際メッセージバーをクリックし「ActiveX コントロールのインストール」をクリックします。



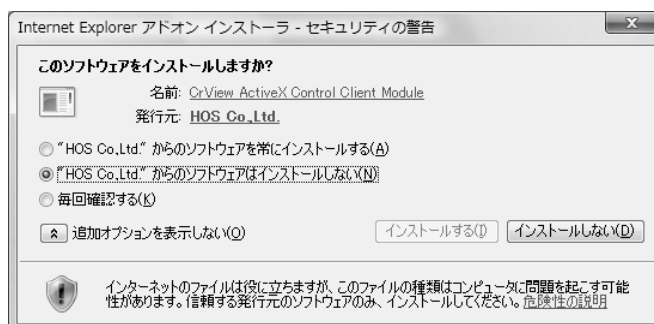
操作途中で以下のダイアログが数回表示される事がありますので、「再試行」をクリックします。



「インストールする」をクリックして、ActiveX コントロールをインストールします。



間違って追加オプションの”HOSCo.Ltd.”からのソフトウェアはインストールしないをチェックし [インストールしない] ボタンを押してしまった場合。



上記画面で [インストールしない] ボタンを押してしまった場合は、ActiveX コントロールが正しくインストールされません。

その場合は以下の操作を行った後、再度帳票画面へアクセスし [インストールする] ボタンを押してください。

- (1) Internet Explorer [ツール] メニューの [インターネットオプション] を選択します。
- (2) [コンテンツ] タブをクリックし、証明書書の [発行元] ボタンを押してください。
- (3) [信頼されない発行元] タブをクリックし、発行先が”HOS Co.,Ltd.”の行を選択し、[削除] ボタンを押して信頼されない発行元から削除してください。

**Internet Explorer で ActiveX インストール時にエラーが表示されインストールできない**

Internet Explorer のセキュリティ設定が [高] に設定されているか、もしくは管理者特権を持たない Windows XP、Windows Vista を使用している可能性があります。ActiveX コントロールを実行できるよう、設定を変更する手順は以下の通りです。

- (1) Internet Explorer の [ツール] メニューから [インターネット オプション] を選択します。
- (3) [セキュリティ] タブをクリックし、ボックス内の [インターネット] アイコンをクリックします。
- (3) セキュリティの設定を [中] に変更し、[適用] ボタンをクリックした後、[OK] ボタンをクリックします。

コンピュータの管理者特権を持っているかどうかを確認するには、[コントロールパネル] から [ユーザー アカウント] (Windows XP、Windows Vista の場合) を選択します。

使用しているアカウントが管理者として表示されているか、Administrators グループのメンバーであるかを確認します。

ActiveX コントロールのインストール後は、管理者特権を持たないユーザで利用可能です。

## 第3章

# Internet Explorer 8.0 をご利用の場合の設定方法

# 1. BACREX-R を利用するための標準的な設定

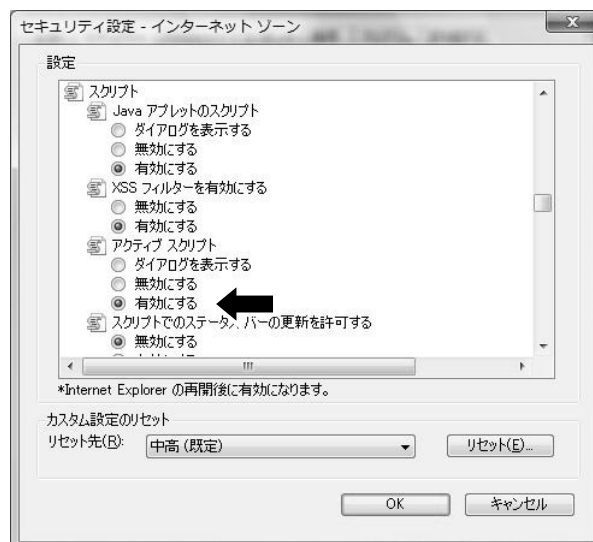
※ 画面例はすべて Windows Vista + Internet Explorer Ver8.0 のものです。

## [1] WWW ブラウザの設定

- (1) Internet Explorer を起動し、[ツール] メニューの [インターネットオプション] を選択します。
- (2) [セキュリティ] タブをクリックします。

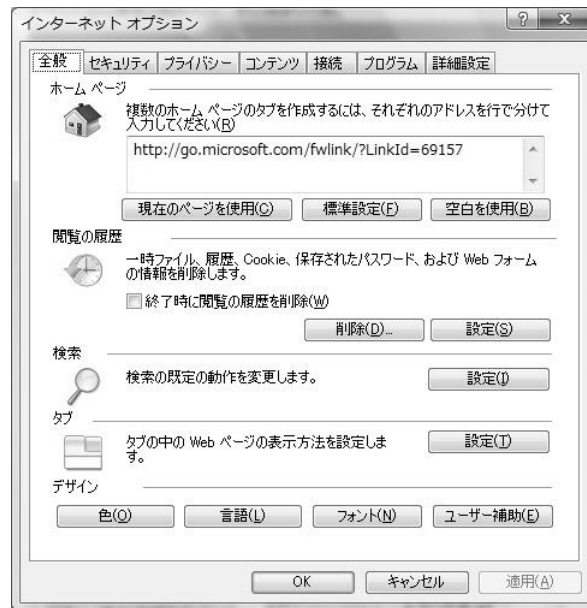


- (3) [セキュリティ設定を表示または変更するゾーンを選択してください。]の中から、[インターネット] をクリックします。
- (4) [レベルのカスタマイズ] ボタンをクリックします。
- (5) [セキュリティの設定] ダイアログの [スクリプト] の項目を次のように設定します。
  - ・ [アクティブスクリプト] を、[有効にする] に設定

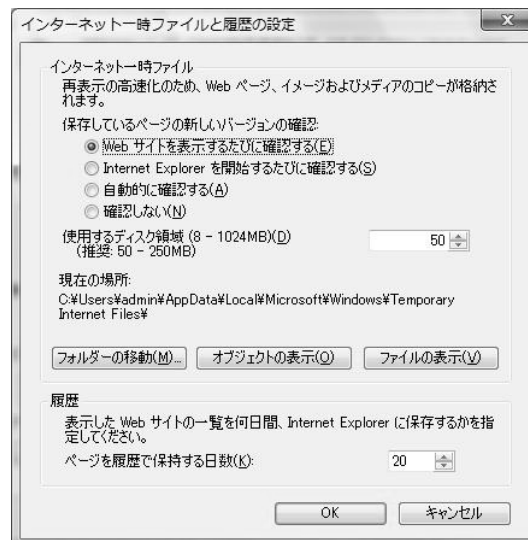


- (6) [OK] ボタンをクリックします。
- (7) [全般] タブをクリックします。

- (8) [閲覧の履歴] の [設定] ボタンをクリックします。

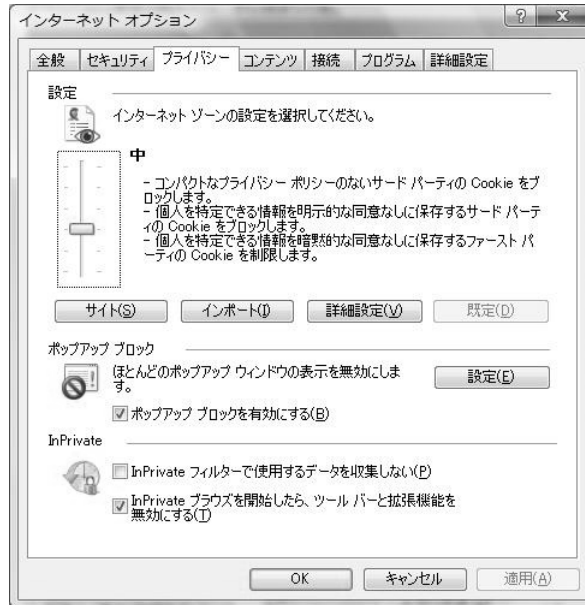


- (9) [自動的に確認する] から、[Web サイトを表示するたびに確認する] をクリックします。



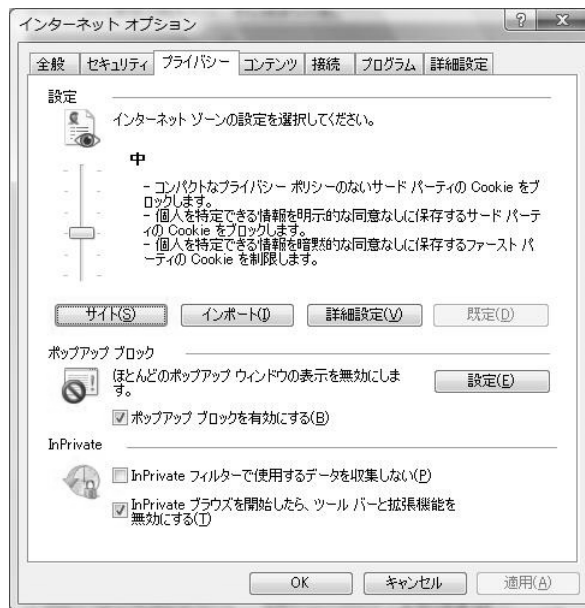
- (10) [OK] ボタンをクリックします。  
(11) [プライバシー] タブをクリックします。

(12) [設定] 欄のレベルを [中] にして [OK] ボタンをクリックします。

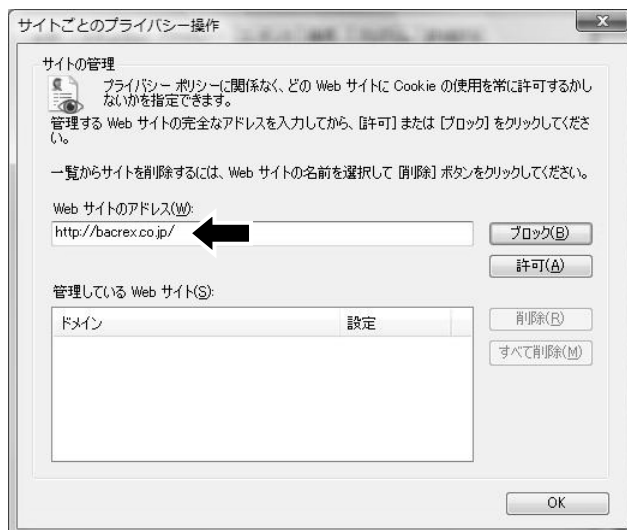


※ ネットワークポリシー等の理由により [設定] 欄のレベルを [中] 以下にできない場合などは、以下の設定を行ってください。

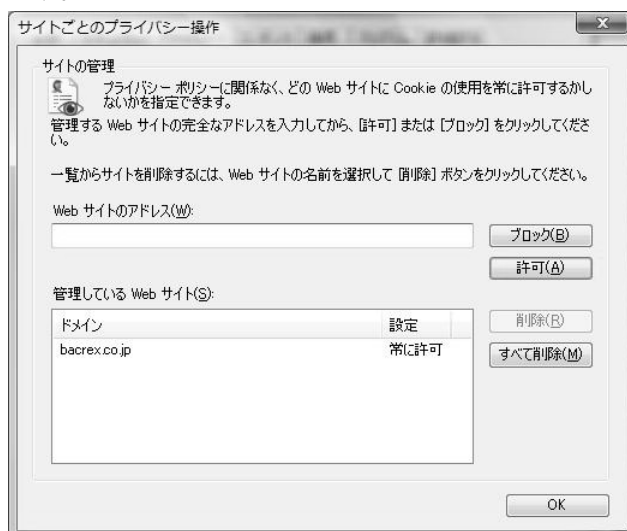
- ・ [サイト] ボタンをクリックします。



- ・ [Web サイトのアドレス] に接続する BACREX-R のサーバのアドレスを入力し、[許可] ボタンをクリックします。



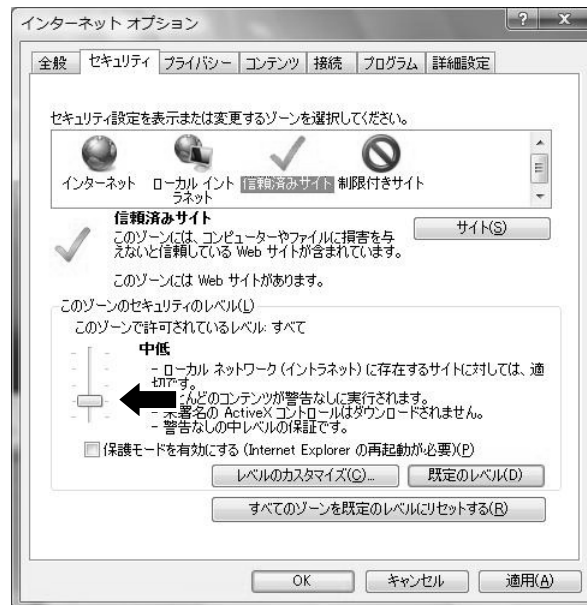
- ・ [管理している Web サイト] に登録されたドメインが [常に許可] となっていることを確認し [OK] ボタンをクリックします。



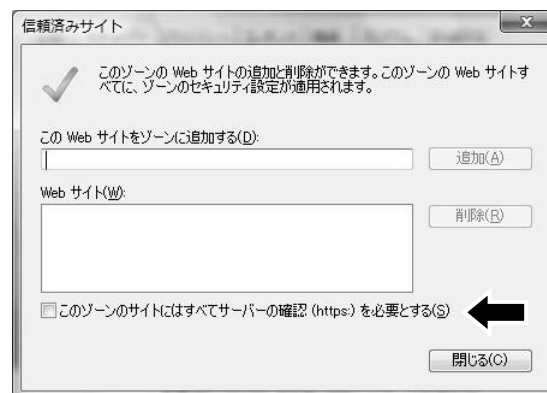
- (13) [OK] ボタンをクリックしていき、Internet Explorer の画面に戻ります。

## [2] 信頼済みサイトの設定

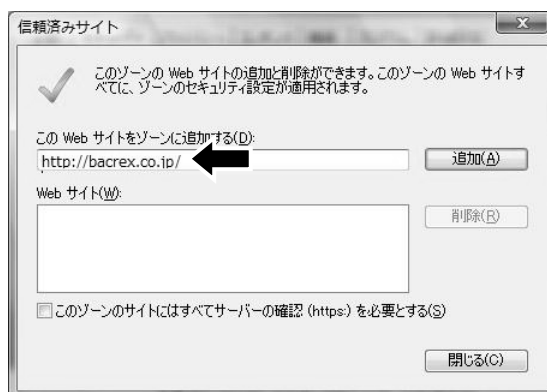
- (1) Internet Explorer を起動し、[ツール] メニューの [インターネットオプション] を選択します。
- (2) [セキュリティ] タブをクリックします。
- (3) [セキュリティ設定を表示または変更するゾーンを選択してください。]の中から [信頼済みサイト] をクリックし、[このゾーンのセキュリティレベル] を [中低] にします。



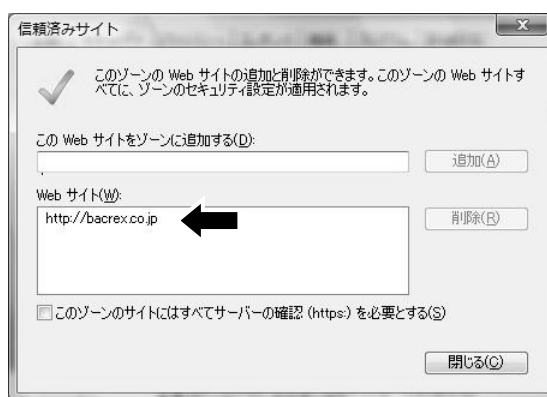
- (4) [サイト] ボタンをクリックします。
- (5) [このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認 (https:) を必要とする] がチェックされている場合、チェックをはずします。



- (6) [次の Web サイトをゾーンに追加する] に、接続する BACREX-R のサーバのアドレスを入力し、[追加] ボタンをクリックします。



- (7) [Web サイト] に登録されたことを確認し [閉じる] ボタンをクリックします。



- (8) [閉じる] ボタンをクリックしていき、Internet Explorer の画面に戻ります。

- (9) WWW ブラウザの設定



「1. BACREX-R を利用するための標準的な設定」で、[インターネット] に対して行った [レベルのカスタマイズ] 作業を、[信頼済みサイト] に対しても行います。

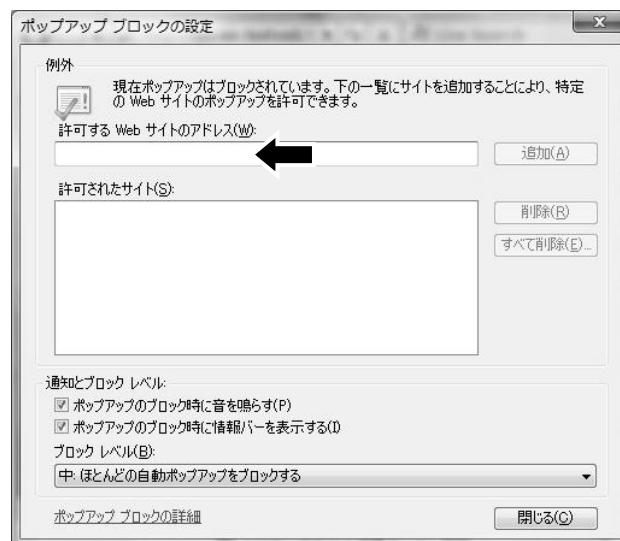
### [3] Internet Explorer のポップアップブロックの設定

【信頼済みサイトの登録】を行ってもポップアップをブロックする場合があります。その場合、Internet Explorer のポップアップブロックの設定を行ってください。

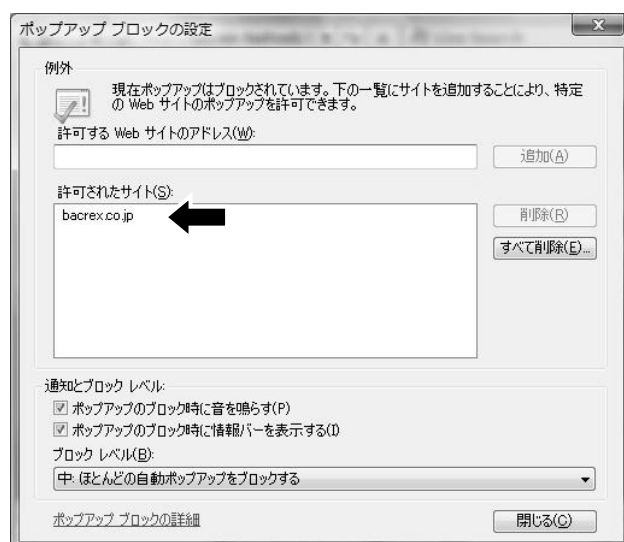
ログインの際、ユーザID・パスワードを正しく入力しても、以下のような画面が表示され、メニュー画面が表示されない場合は、ポップアップがブロックされていることが考えられますので、ブロック解除の設定を行ってください。



- (1) Internet Explorer を起動し、[ツール] メニューの [ポップアップブロック | ポップアップブロックの設定] を選択します。
- (2) [許可する Web サイトのアドレス] に、接続する BACREX-R のサーバのアドレスを入力し、[追加] ボタンをクリックします。



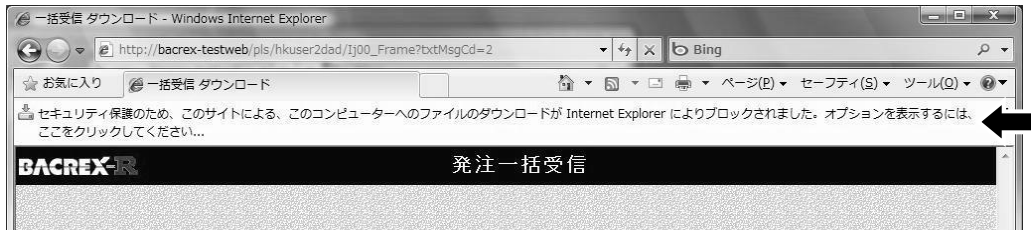
(3) [許可されたサイト] に登録されたことを確認し [閉じる] ボタンをクリックします。



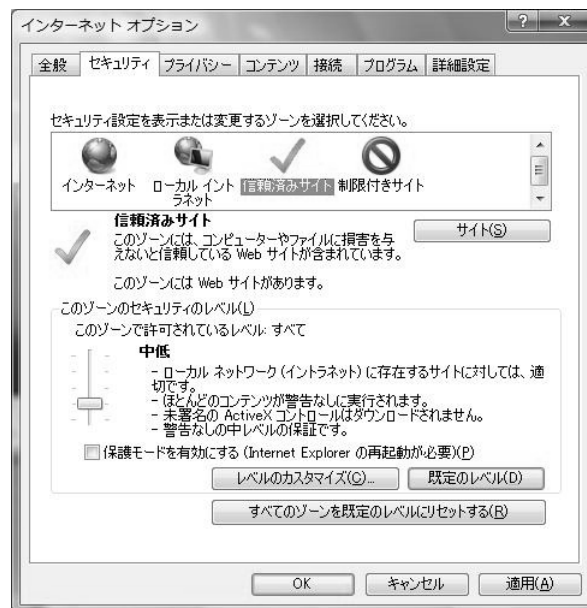
#### [4] Internet Explorer のファイルダウンロードの設定

Internet Explorer 8.0 では、ファイルダウンロードの設定を有効に設定しない場合、ファイルをダウンロードする際に、情報バーが表示されダウンロードを行うことができません。

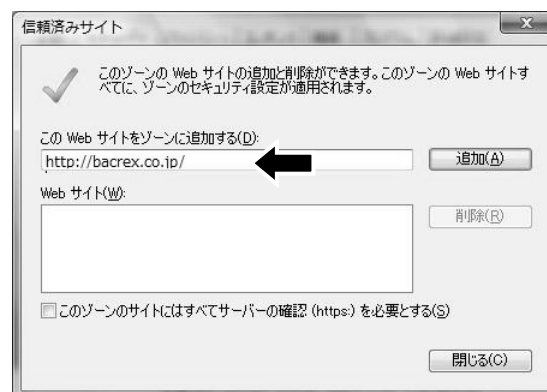
ファイルをダウンロードできるようにする為、Internet Explorer にて、設定変更を行う必要があります。



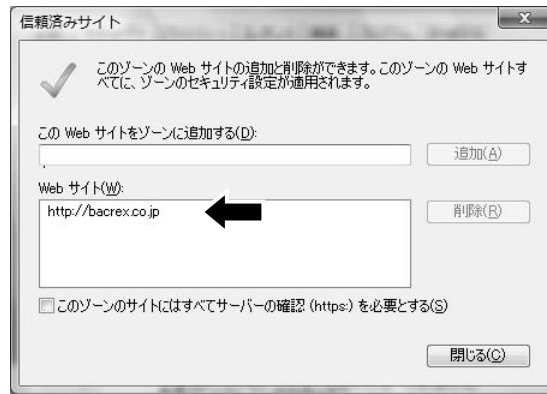
- (1) Internet Explorer を起動し、[ツール] メニューの [インターネットオプション] を選択します。
- (2) [セキュリティ] タブをクリックします。



- (3) [Web コンテンツのゾーンを選択してセキュリティのレベルを設定する]の中から、[信頼済みサイト] をクリックします。
- (4) [サイト] ボタンをクリックします。
- (5) [次の Web サイトをゾーンに追加する] に、接続する BACREX-R のサーバのアドレスを入力し、[追加] ボタンをクリックします。

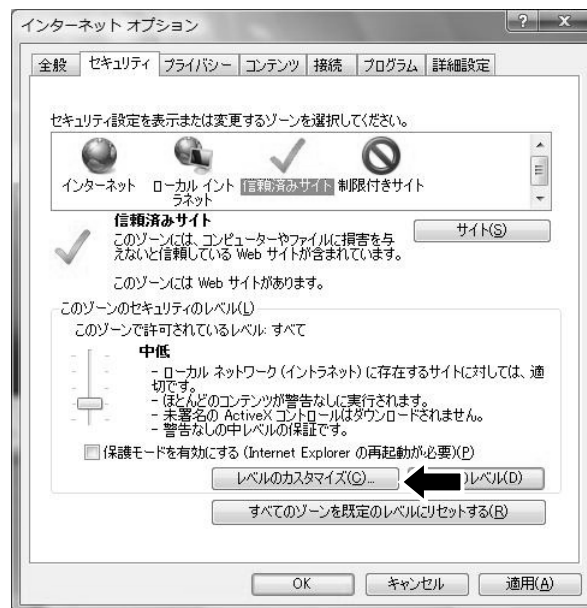


(6) [Web サイト] に登録されたことを確認し [閉じる] ボタンをクリックします。



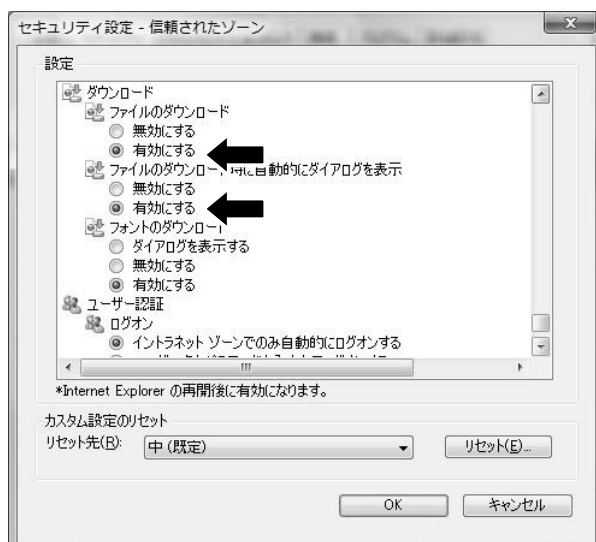
(7) [閉じる] ボタンをクリックし、インターネットオプションのセキュリティタブの画面に戻ります。

(8) レベルのカスタマイズボタンをクリックします。



(9) [ファイルのダウンロード] を [有効にする] に設定

- (10) [ファイルのダウンロード時に自動的にダイアログを表示] を [有効にする] に設定



- (11) [OK] ボタンをクリックしていき、Internet Explorer の画面に戻ります。

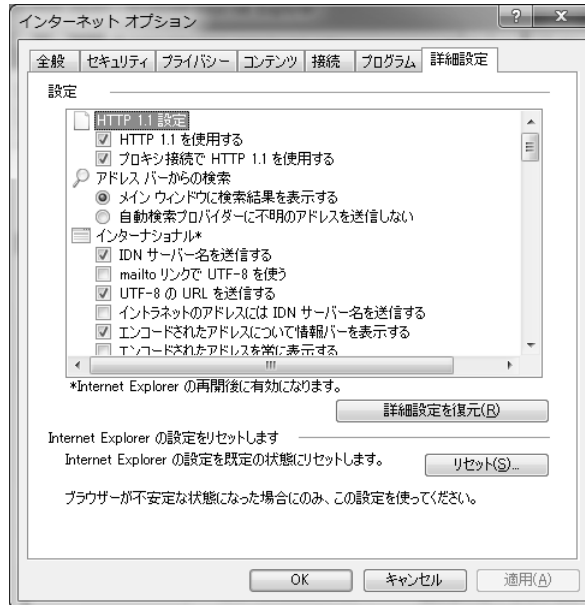
## 2. ブラウザ型で帳票を利用する場合に必要な設定 (PDF タイプ)

ブラウザ上で、帳票イメージによる表示・印刷を行うシステムの場合は、[1. BACREX-R を利用するための標準的な設定] に追加して PDF ファイルを表示するツールが必要です。Adobe Reader 等のツールをあらかじめインストールしてください。

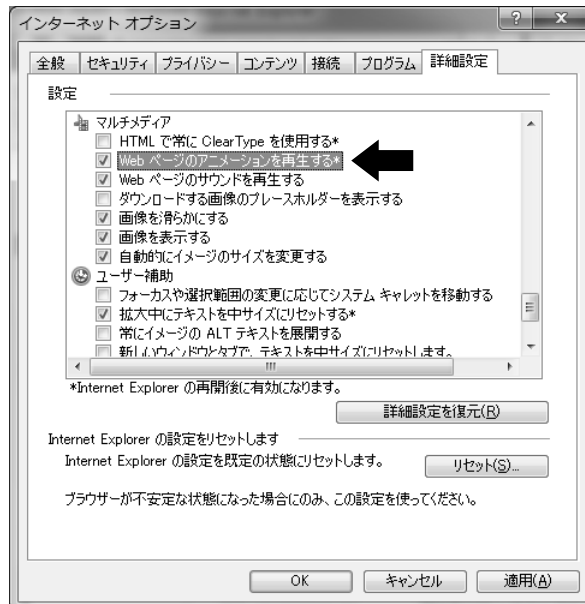
### [1] WWW ブラウザの設定

ブラウザ型にてご利用される場合は、下記の設定を行います。

- (1) Internet Explorer を起動し、[ツール] メニューの [インターネットオプション] を選択します。
- (2) [詳細設定] タブをクリックします。



- (3) [マルチメディア] の [Web ページのアニメーションを再生する] の項目をチェックします。



- (4) [OK] ボタンをクリックして、Internet Explorer の画面に戻ります。

[2] Adobe Reader 9 を使用するときの設定について

Adobe Reader 9 を使って Internet Explorer に PDF を表示させるためには以下の設定を行います。(Adobe Reader をお使いになる場合は Ver9 以降を使用してください。)

- (1) Web ブラウザを終了します。
- (2) Adobe Reader を起動します。
- (3) [編集] メニューから [環境設定] を選択します。
- (4) 左のリストから [インターネット] を選択します。
- (5) [ブラウザで PDF を表示] のチェックを付けて、[OK] をクリックします。
- (6) Internet Explorer を再起動します。



Web 帳票には、PDF タイプと CID タイプが存在します。タイプは接続先ユーザ様の設定によって異なる為、接続先ユーザ様から提供される資料等をご確認ください。

### 3. ブラウザ型で帳票を利用する場合に必要な設定 (CID タイプ)

ブラウザ上で、帳票イメージによる表示・印刷を行うシステムの場合は、[1. BACREX-R を利用するための標準的な設定] に追加して以下の設定も必要です。

※ CID ファイルとは、シーオーリポーツ独自の帳票出力ファイルです。

※ 画面例はすべて Windows Vista + Internet Explorer Ver8.0 のものです。

#### [1] WWW ブラウザの設定 (ActiveX コントロールの設定)

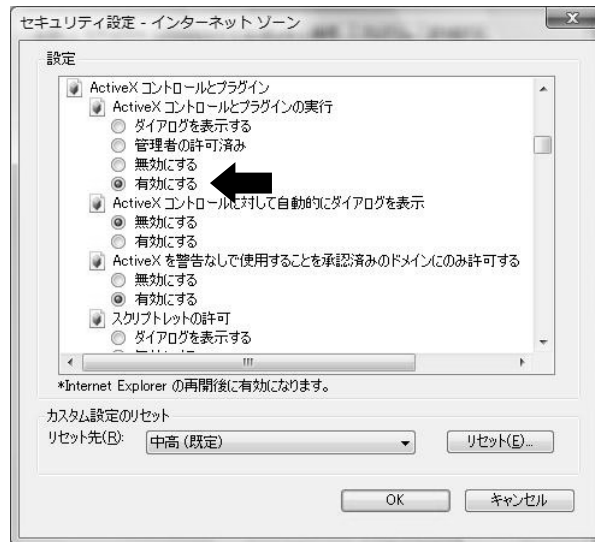
ブラウザ型にてご利用される場合は、帳票表示機能にて使用するため ActiveX コントロールの設定を行います。

- (1) Internet Explorer を起動し、[ツール] メニューの [インターネットオプション] を選択します。
- (2) [セキュリティ] タブをクリックします。

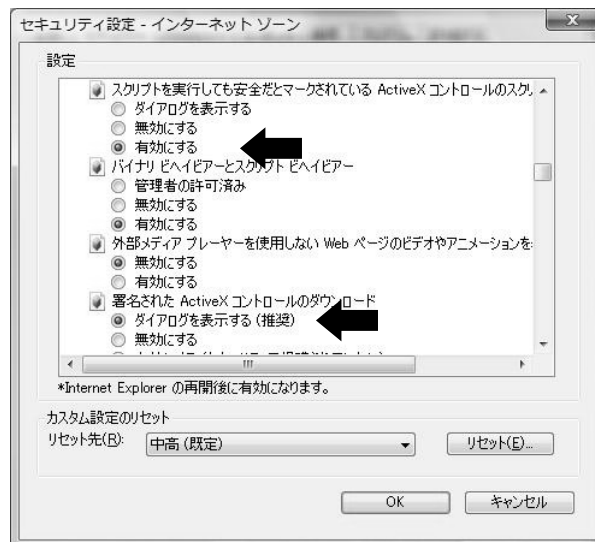


- (3) [Web コンテンツのゾーンを選択してセキュリティのレベルを設定する] の中から、[インターネット] をクリックします。
- (4) [レベルのカスタマイズ] ボタンをクリックします。
- (5) [セキュリティの設定] ダイアログの [ActiveX コントロールとプラグイン] の項目を、次のように設定します。

- ・ [ActiveX コントロールとプラグインの実行] を、[有効にする] に設定

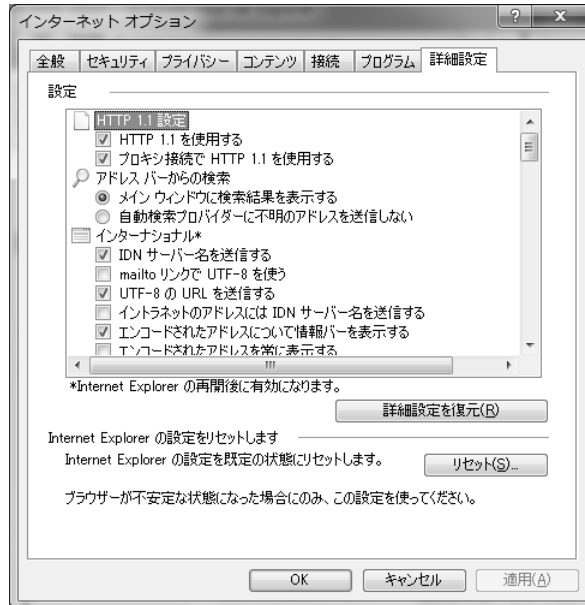


- ・ [スクリプトを実行しても安全だとマークされている ActiveX コントロールのスクリプトの実行] を、[有効にする] に設定
- ・ [署名された ActiveX コントロールのダウンロード] を、[ダイアログを表示する] に設定

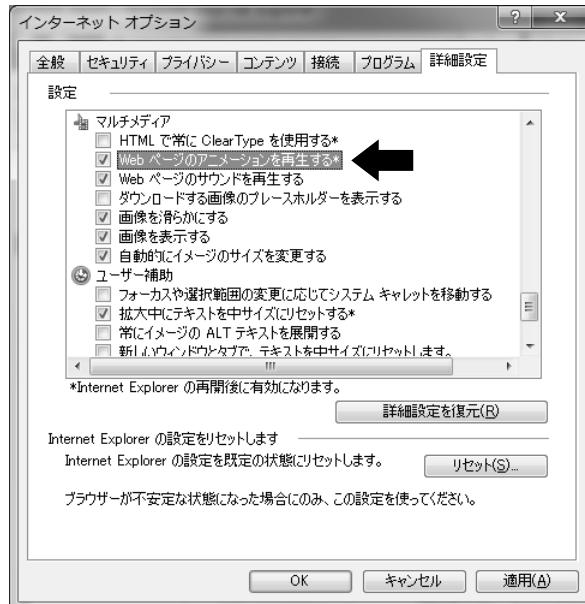


- (6) [OK] ボタンをクリックしてインターネットオプションの画面に戻ります。

- (7) [詳細設定] タブをクリックします。



- (8) [マルチメディア] の [Web ページのアニメーションを再生する] の項目をチェックします。



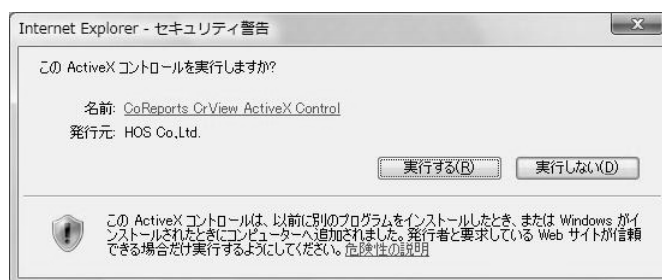
- (9) [OK] ボタンをクリックして、Internet Explorer の画面に戻ります。

## [2] 実行時の注意 (ActiveX コントロールのインストール)

帳票表示の際、ActiveX コントロールがインストールされていない場合やバージョンが古い場合に、以下のメッセージバーが表示されます。その際メッセージバーをクリックし「アドオンの実行」をクリックして、ActiveX コントロールをインストールします。



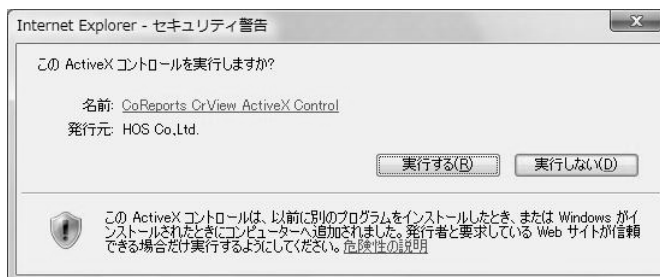
「実行する」をクリックして、ActiveX コントロールをインストールします。



インストール後、以下の画面が表示されますが、再度ログインし、帳票を表示します。



**間違っ て [実行しない] ボタンを押してしまった場合。**



上記画面で [実行しない] ボタンを押してしまった場合は、ActiveX コントロールが正しくインストールされません。

その場合は以下の操作を行った後、再度帳票画面へアクセスし [実行する] ボタンを押してください。

- (1) Internet Explorer [ツール] メニューの [インターネットオプション] を選択します。
- (2) [コンテンツ] タブをクリックし、証明書の [発行元] ボタンを押してください。
- (3) [信頼されない発行元] タブをクリックし、発行先が” HOS Co.,Ltd.” の行を選択し、[削除] ボタンを押して信頼されない発行元から削除してください。

**Internet Explorer で ActiveX インストール時にエラーが表示されインストールできない**

Internet Explorer のセキュリティ設定が [高] に設定されているか、もしくは管理者特権を持たない Windows XP、Windows Vista を使用している可能性があります。ActiveX コントロールを実行できるよう、設定を変更する手順は以下の通りです。

- (1) Internet Explorer の [ツール] メニューから [インターネット オプション] を選択します。
- (2) [セキュリティ] タブをクリックし、ボックス内の [インターネット] アイコンをクリックします。
- (3) セキュリティの設定を [中] に変更し、[適用] ボタンをクリックした後、[OK] ボタンをクリックします。

コンピュータの管理者特権を持っているかどうかを確認するには、[コントロールパネル] から [ユーザー アカウント] (Windows XP、Windows Vista の場合) を選択します。

使用しているアカウントが管理者として表示されているか、Administrators グループのメンバであるかを確認します。

ActiveX コントロールのインストール後は、管理者特権を持たないユーザで利用可能です。



## 第4章

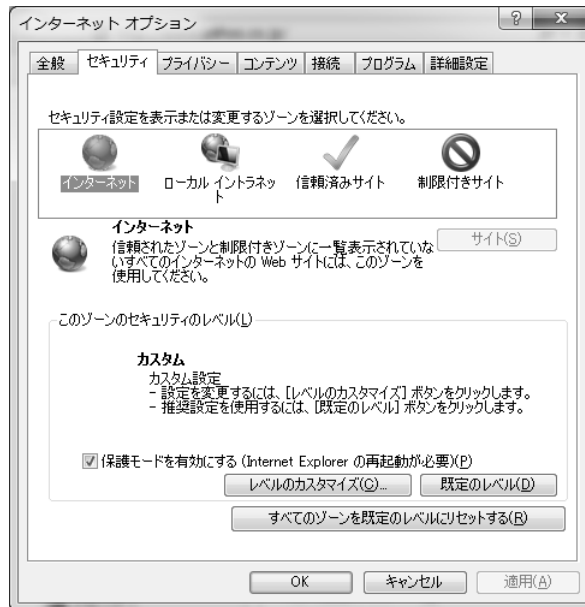
# Internet Explorer 9.0 をご利用の場合の設定方法

# 1. BACREX-R を利用するための標準的な設定

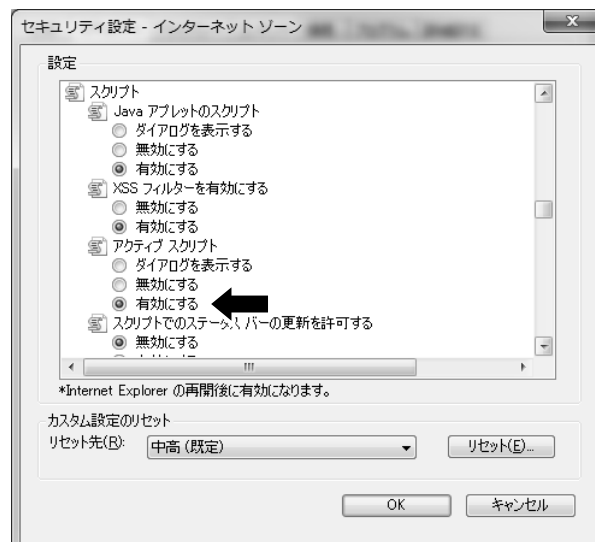
※ 画面例はすべて Windows7 + Internet Explorer Ver9.0 のものです。

## [1] WWW ブラウザの設定

- (1) Internet Explorer を起動し、[ツール] メニューの [インターネットオプション] を選択します。
- (2) [セキュリティ] タブをクリックします。



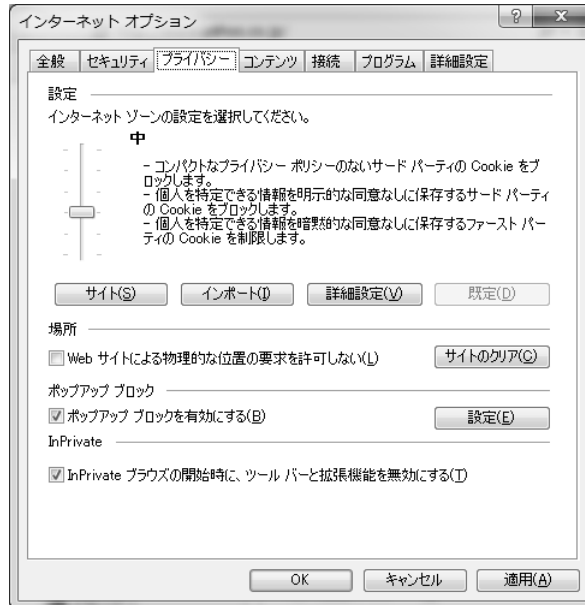
- (3) [セキュリティ設定を表示または変更するゾーンを選択してください。] の中から、[インターネット] をクリックします。
- (4) [レベルのカスタマイズ] ボタンをクリックします。
- (5) [セキュリティの設定] ダイアログの [スクリプト] の項目を次のように設定します。
  - ・ [アクティブスクリプト] を、[有効にする] に設定



- (6) [OK] ボタンをクリックします。
- (7) [全般] タブをクリックします。

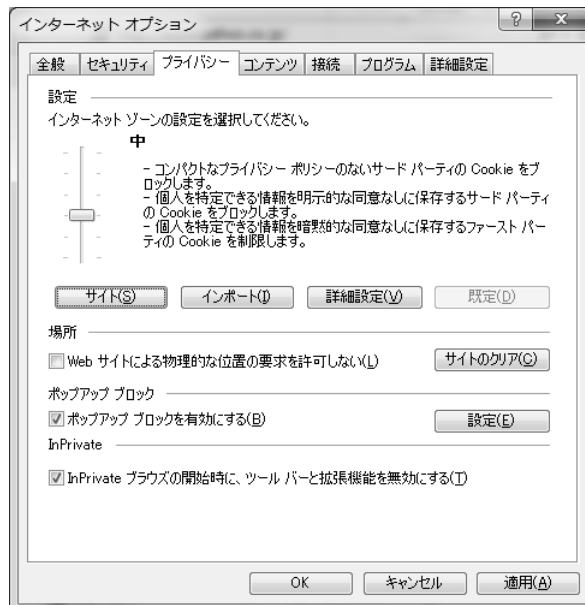


(12) [設定] 欄のレベルを [中] にして [OK] ボタンをクリックします。

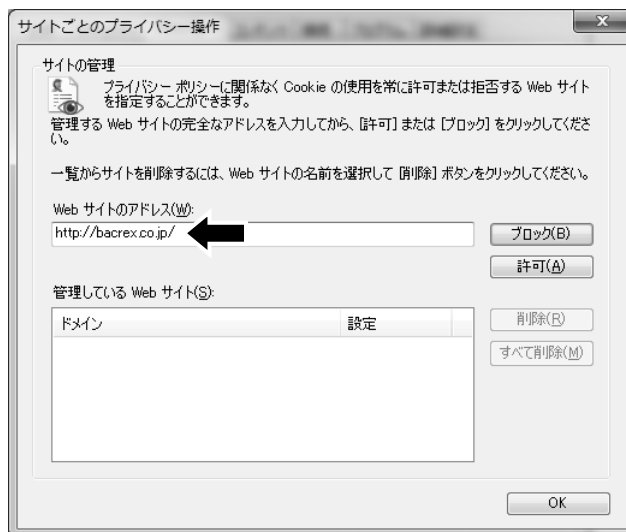


※ ネットワークポリシー等の理由により [設定] 欄のレベルを [中] 以下にできない場合などは、以下の設定を行ってください。

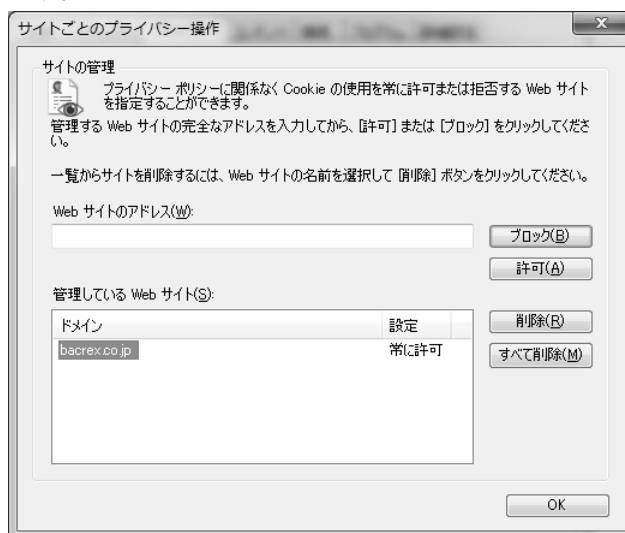
- ・ [サイト] ボタンをクリックします。



- ・ [Web サイトのアドレス] に接続する BACREX-R のサーバのアドレスを入力し、[許可] ボタンをクリックします。



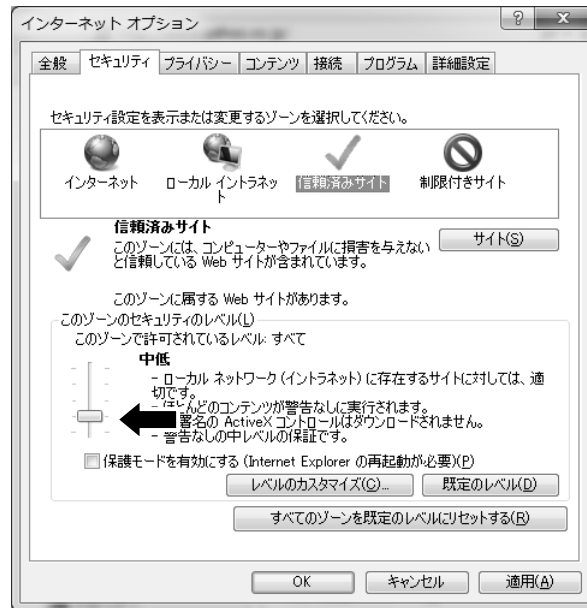
- ・ [管理している Web サイト] に登録されたドメインが [常に許可] となっていることを確認し [OK] ボタンをクリックします。



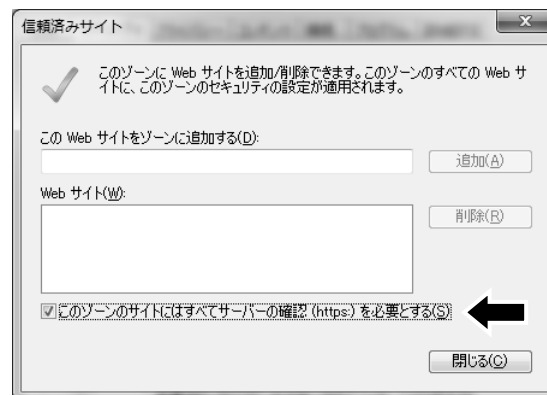
- (13) [OK] ボタンをクリックしていき、Internet Explorer の画面に戻ります。

## [2] 信頼済みサイトの設定

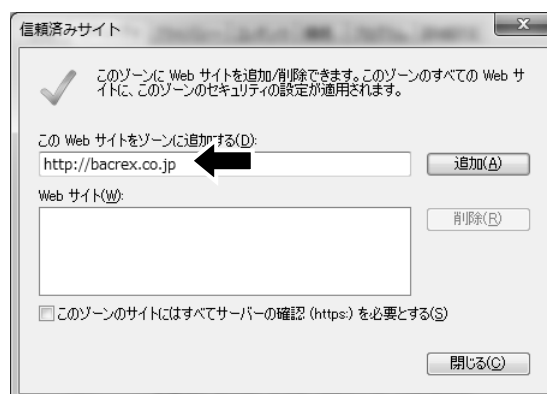
- (1) Internet Explorer を起動し、[ツール] メニューの [インターネットオプション] を選択します。
- (2) [セキュリティ] タブをクリックします。
- (3) [セキュリティ設定を表示または変更するゾーンを選択してください。]の中から [信頼済みサイト] をクリックし、[このゾーンのセキュリティレベル] を [中低] にします。



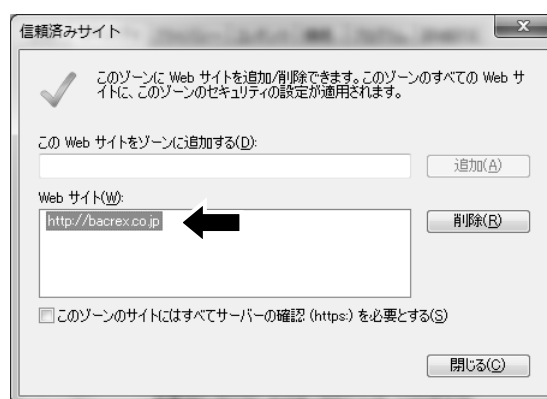
- (4) [サイト] ボタンをクリックします。
- (5) [このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認 (https:) を必要とする] がチェックされている場合、チェックをはずします。



- (6) [次の Web サイトをゾーンに追加する] に、接続する BACREX-R のサーバのアドレスを入力し、[追加] ボタンをクリックします。

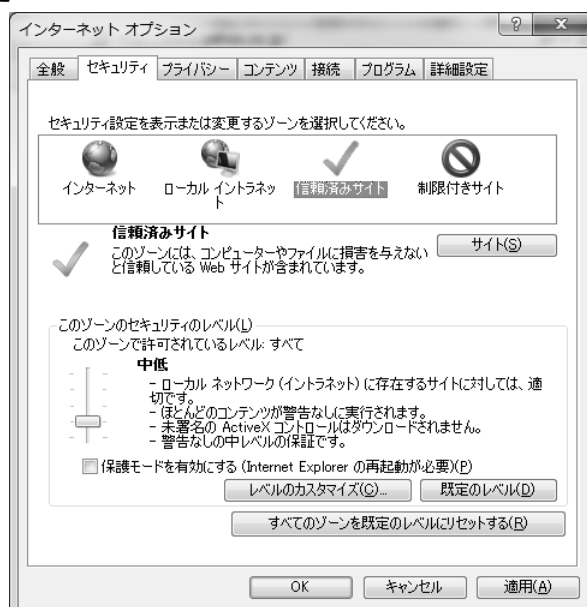


- (7) [Web サイト] に登録されたことを確認し [閉じる] ボタンをクリックします。



- (8) [閉じる] ボタンをクリックしていき、Internet Explorer の画面に戻ります。

- (9) WWW ブラウザの設定



「1. BACREX-R を利用するための標準的な設定」で、[インターネット] に対して行った [レベルのカスタマイズ] 作業を、[信頼済みサイト] に対しても行います。

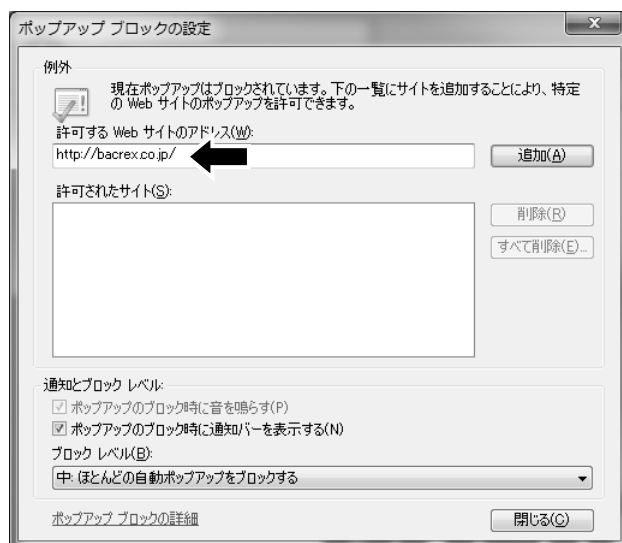
### [3] Internet Explorer のポップアップブロックの設定

【信頼済みサイトの登録】を行ってもポップアップをブロックする場合があります。その場合、Internet Explorer のポップアップブロックの設定を行ってください。

ログインの際、ユーザID・パスワードを正しく入力しても、以下のような画面が表示され、メニュー画面が表示されない場合は、ポップアップがブロックされていることが考えられますので、ブロック解除の設定を行ってください。



- (1) Internet Explorer を起動し、[ツール] メニューの [ポップアップブロック | ポップアップブロックの設定] を選択します。
- (2) [許可する Web サイトのアドレス] に、接続する BACREX-R のサーバのアドレスを入力し、[追加] ボタンをクリックします。



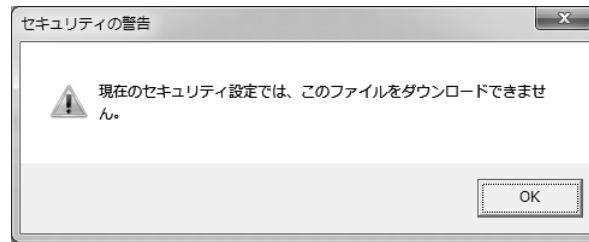
(3) [許可されたサイト] に登録されたことを確認し [閉じる] ボタンをクリックします。



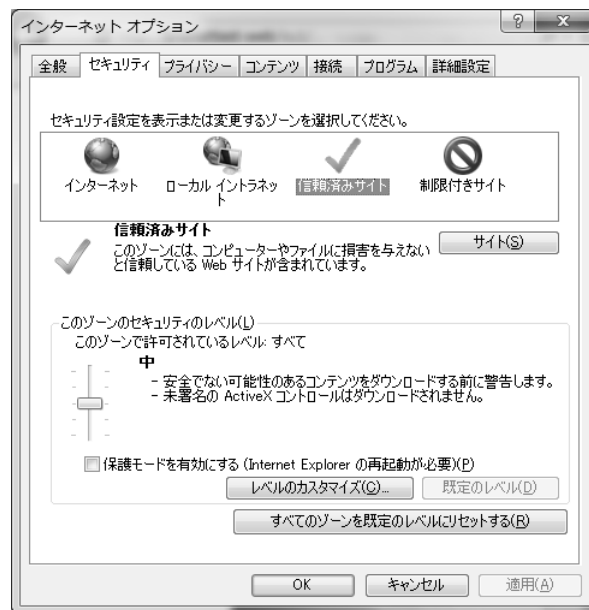
#### [4] Internet Explorer のファイルダウンロードの設定

Internet Explorer 9.0 では、ファイルダウンロードの設定を有効に設定しない場合、ファイルをダウンロードする際に、情報バーが表示されダウンロードを行うことができません。

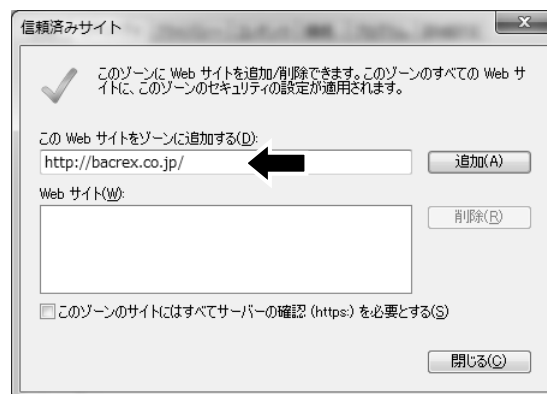
ファイルをダウンロードできるようにする為、Internet Explorer にて、設定変更を行う必要があります。



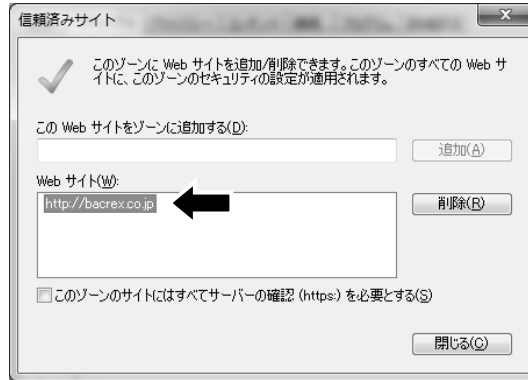
- (1) Internet Explorer を起動し、[ツール] メニューの [インターネットオプション] を選択します。
- (2) [セキュリティ] タブをクリックします。



- (3) [Web コンテンツのゾーンを選択してセキュリティのレベルを設定する] の中から、[信頼済みサイト] をクリックします。
- (4) [サイト] ボタンをクリックします。
- (5) [次の Web サイトをゾーンに追加する] に、接続する BACREX-R のサーバのアドレスを入力し、[追加] ボタンをクリックします。

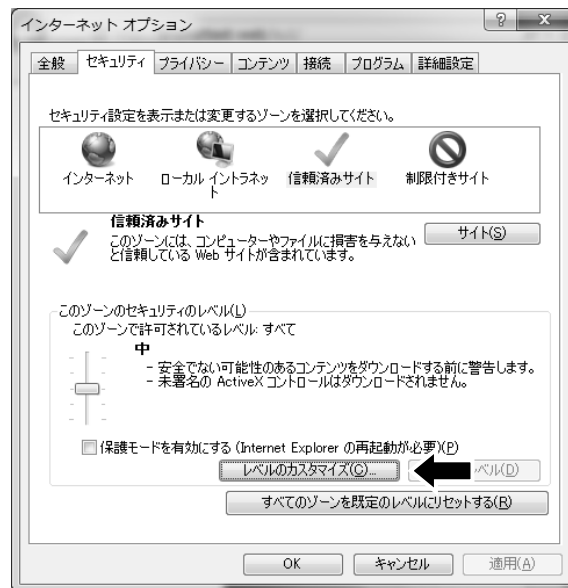


(6) [Web サイト] に登録されたことを確認し [閉じる] ボタンをクリックします。

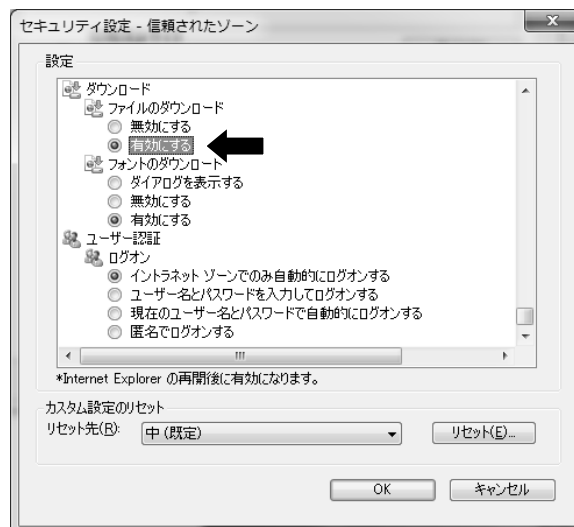


(7) [閉じる] ボタンをクリックし、インターネットオプションのセキュリティタブの画面に戻ります。

(8) レベルのカスタマイズボタンをクリックします。



(9) [ファイルのダウンロード] を [有効にする] に設定



(10) [OK] ボタンをクリックしていき、Internet Explorer の画面に戻ります。

#### [5] 互換表示の設定

Internet Explorer 9.0 では、互換表示の設定を行わない場合、Web 帳票の機能と一括送信の機能が正常に動作しません。

Web 帳票の機能と一括送信の機能が正常に動作するように、Internet Explorer にて、設定変更を行う必要があります。

- (1) Internet Explorer を起動し、[ツール] メニューの [互換表示設定] を選択します。
- (2) [追加する Web サイト] に、接続する BACREX-R のサーバのアドレスを入力し、[追加] ボタンをクリックします。



- (3) [互換表示に追加した Web サイト] に登録されたことを確認し [閉じる] ボタンをクリックします。

※Internet Explorer の [互換表示設定] にて、「すべての Web サイトを互換表示する」をチェックした場合、個別のサイト登録は不要になります。

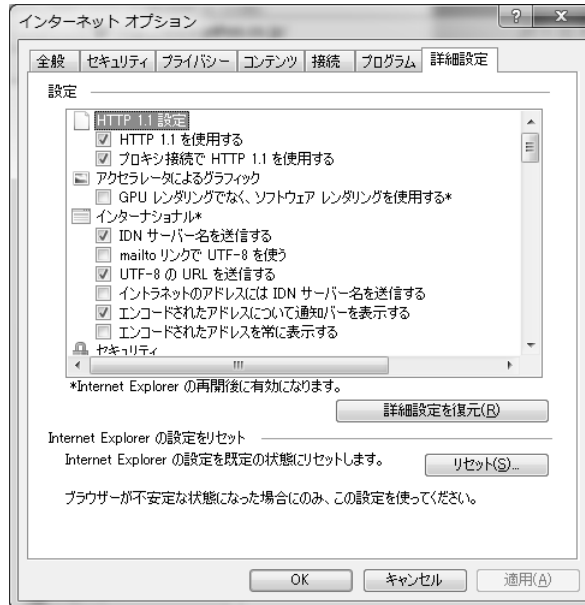
## 2. ブラウザ型で帳票を利用する場合に必要な設定 (PDF タイプ)

ブラウザ上で、帳票イメージによる表示・印刷を行うシステムの場合は、[1. BACREX-R を利用するための標準的な設定] に追加して PDF ファイルを表示するツールが必要です。Adobe Reader 等のツールをあらかじめインストールしてください。

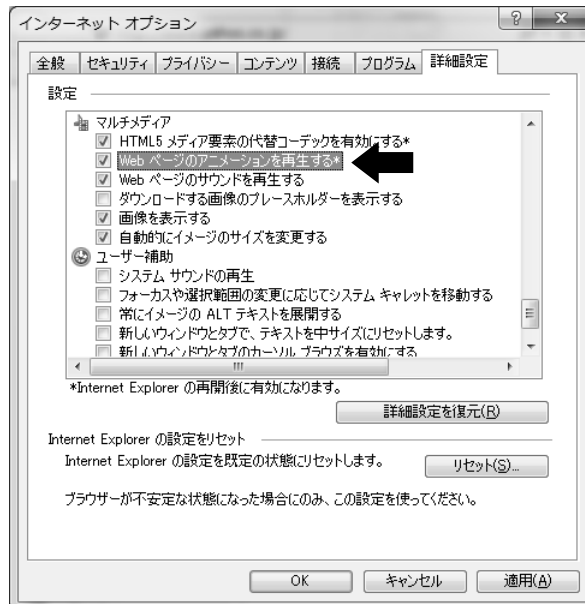
### [1] WWW ブラウザの設定

ブラウザ型にてご利用される場合は、下記の設定を行います。

- (1) Internet Explorer を起動し、[ツール] メニューの [インターネットオプション] を選択します。
- (2) [詳細設定] タブをクリックします。



- (3) [マルチメディア] の [Web ページのアニメーションを再生する] の項目をチェックします。



- (4) [OK] ボタンをクリックして、Internet Explorer の画面に戻ります。

[2] Adobe Reader 9 を使用するときの設定について

Adobe Reader 9 を使って Internet Explorer に PDF を表示させるためには以下の設定を行います。(Adobe Reader をお使いになる場合は Ver9 以降を使用してください。)

- (1) Web ブラウザを終了します。
- (2) Adobe Reader を起動します。
- (3) [編集] メニューから [環境設定] を選択します。
- (4) 左のリストから [インターネット] を選択します。
- (5) [ブラウザで PDF を表示] のチェックを付けて、[OK] をクリックします。
- (6) Internet Explorer を再起動します。



Web 帳票には、PDF タイプと CID タイプが存在します。タイプは接続先ユーザ様の設定によって異なる為、接続先ユーザ様から提供される資料等をご確認ください。

### 3. ブラウザ型で帳票を利用する場合に必要な設定 (CID タイプ)

ブラウザ上で、帳票イメージによる表示・印刷を行うシステムの場合は、[1. BACREX-R を利用するための標準的な設定] に追加して以下の設定も必要です。

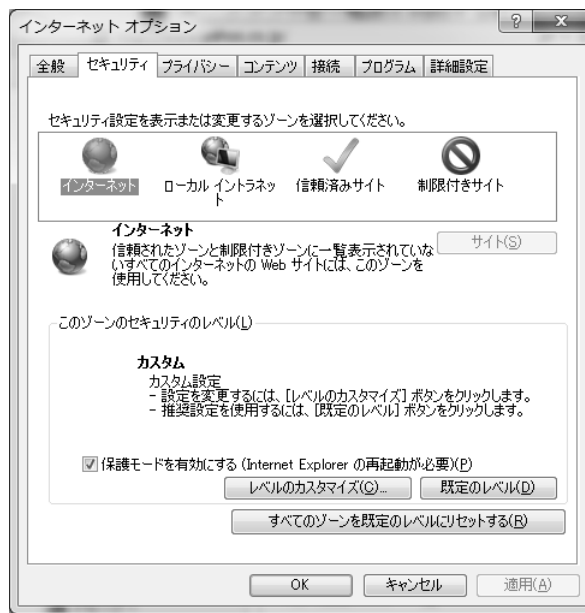
※ CID ファイルとは、シーオーリポーツ独自の帳票出力ファイルです。

※ 画面例はすべて Windows7 + Internet Explorer Ver9.0 のものです。

#### [1] WWW ブラウザの設定 (ActiveX コントロールの設定)

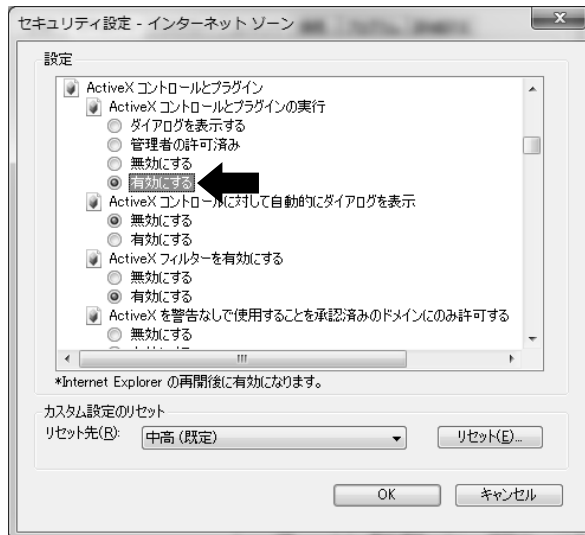
ブラウザ型にてご利用される場合は、帳票表示機能にて使用するため ActiveX コントロールの設定を行います。

- (1) Internet Explorer を起動し、[ツール] メニューの [インターネットオプション] を選択します。
- (2) [セキュリティ] タブをクリックします。

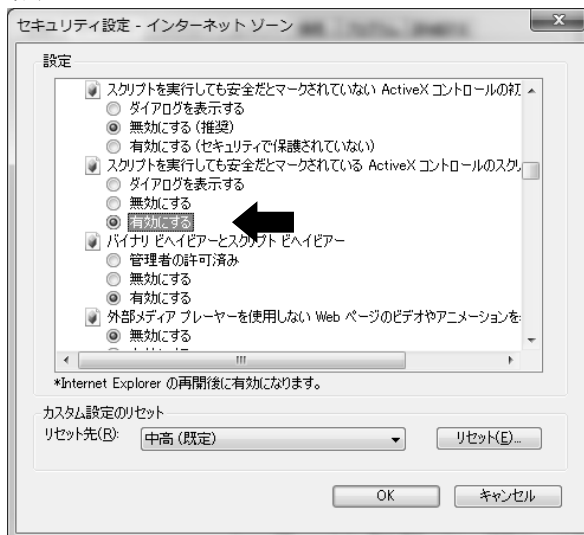


- (3) [Web コンテンツのゾーンを選択してセキュリティのレベルを設定する] の中から、[インターネット] をクリックします。
- (4) [レベルのカスタマイズ] ボタンをクリックします。
- (5) [セキュリティの設定] ダイアログの [ActiveX コントロールとプラグイン] の項目を、次のように設定します。

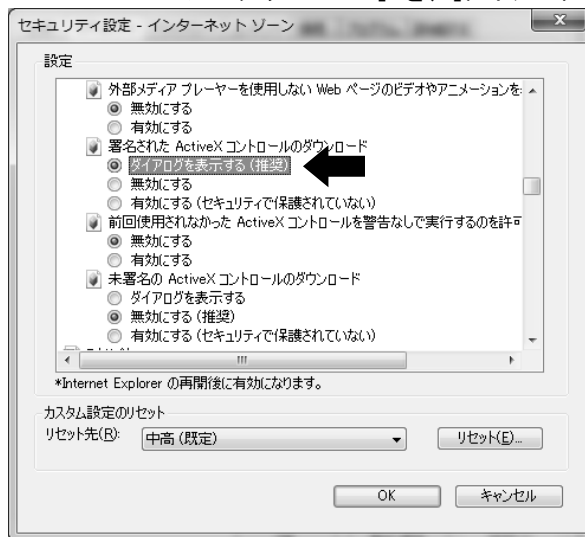
- ・ [ActiveX コントロールとプラグインの実行] を、[有効にする] に設定



- ・ [スクリプトを実行しても安全だとマークされている ActiveX コントロールのスクリプトの実行] を、[有効にする] に設定

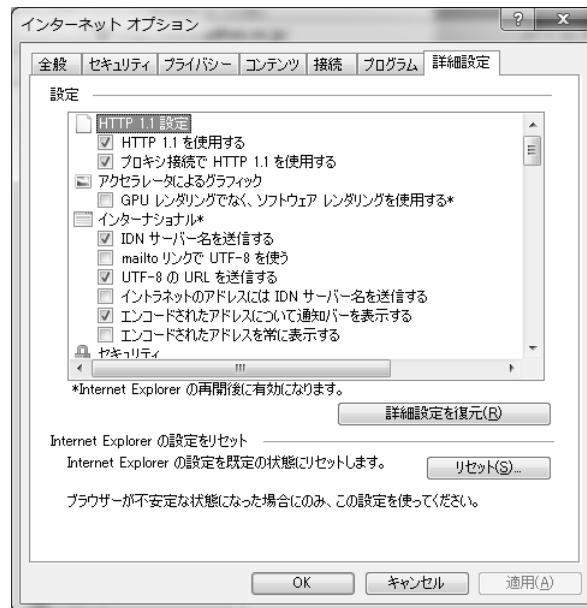


- ・ [署名された ActiveX コントロールのダウンロード] を、[ダイアログを表示する] に設定

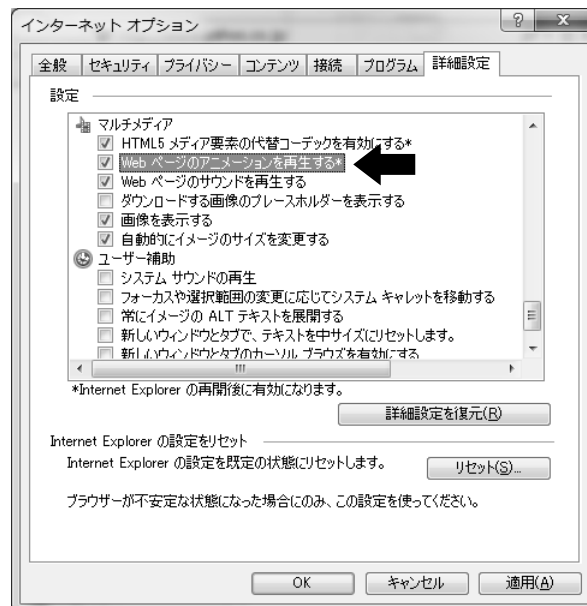


(6) [OK] ボタンをクリックしてインターネットオプションの画面に戻ります。

- (7) [詳細設定] タブをクリックします。



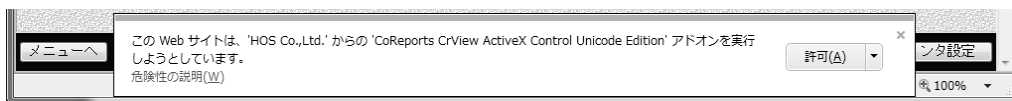
- (8) [マルチメディア] の [Web ページのアニメーションを再生する] の項目をチェックします。



- (9) [OK] ボタンをクリックして、Internet Explorer の画面に戻ります。

## [2] 実行時の注意 (ActiveX コントロールのインストール)

帳票表示の際、ActiveX コントロールがインストールされていない場合やバージョンが古い場合に、以下のメッセージバーが表示されます。その際メッセージバーの許可ボタンをクリックして、ActiveX コントロールをインストールします。



インストール後、以下の画面が表示されますが、再度ログインし、帳票を表示します。



### Internet Explorer で ActiveX インストール時にエラーが表示されインストールできない

Internet Explorer のセキュリティ設定が [高] に設定されているか、もしくは管理者特権を持たない Windows ユーザを使用している可能性があります。ActiveX コントロールを実行できるよう、設定を変更する手順は以下の通りです。

- (1) Internet Explorer の [ツール] メニューから [インターネット オプション] を選択します。
- (2) [セキュリティ] タブをクリックし、ボックス内の [インターネット] アイコンをクリックします。
- (3) セキュリティの設定を [中] に変更し、[適用] ボタンをクリックした後、[OK] ボタンをクリックします。

コンピュータの管理者特権を持っているかどうかを確認するには、[コントロールパネル] から [ユーザー アカウント] (Windows Vista、Windows7 の場合) を選択します。

使用しているアカウントが管理者として表示されているか、Administrators グループのメンバーであるかを確認します。

ActiveX コントロールのインストール後は、管理者特権を持たないユーザで利用可能です。

## 第5章

### 共通設定

# 1. ポップアップブロッカーの設定（ブロック解除）

BACREX-R ではポップアップ機能を使用します。Google、Yahoo!などの各種ツールバーやセキュリティソフト等をインストールしている場合は、設定が必要となります。

[1] Google ツールバーの場合（Ver 3.0.131.0 での例）

- (1) Internet Explorer を起動し、[Google ツールバー] メニューから [xx をブロックしました]（ポップアップ設定ボタン）をクリックし、ポップアップを許可します。



- (2) ポップアップ設定ボタンが [ポップアップを許可] となっていることを確認します。

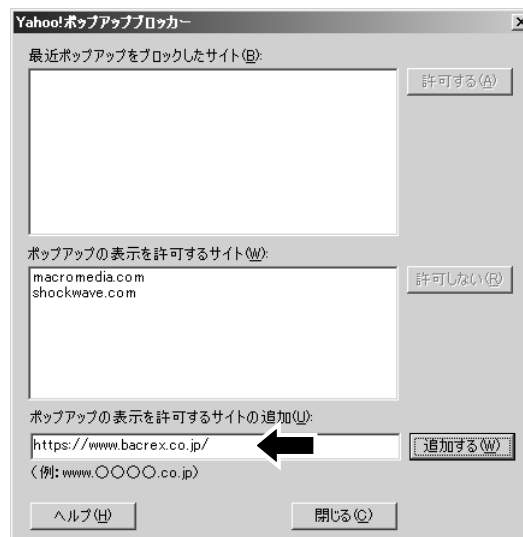


[2] Yahoo! ツールバーの場合（Ver 5.3.15.3 での例）

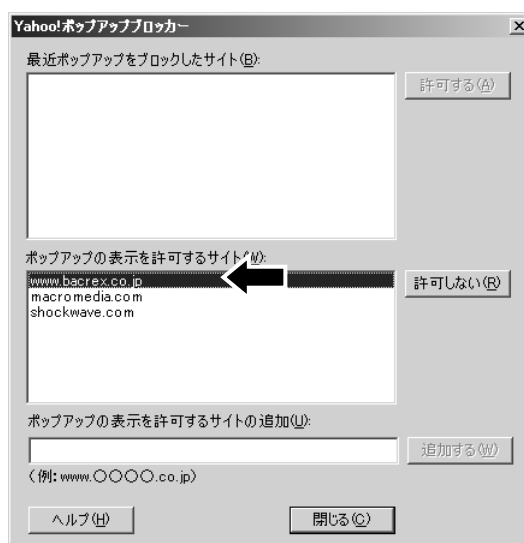
- (1) Internet Explorer を起動し、[Yahoo! ツールバー] メニューから [ポップアップブロッカー | ポップアップの表示を許可するサイト一覧] を選択します。



- (2) [ポップアップの表示を許可するサイトの追加] に、接続する BACREX-R のサーバのアドレスを入力し、[追加する] ボタンをクリックします。



- (3) [ポップアップの表示を許可するサイト] に登録したサイトが追加されていることを確認し、[閉じる] ボタンをクリックします。



### [3] セキュリティソフトがインストールされている場合

Norton Internet Security などのセキュリティソフトがインストールされている場合、ポップアップウィンドウの遮断機能により、ポップアップがブロックされる場合があります。

そのような場合は、インストール製品のマニュアルを参照し、接続サイトでのポップアップを許可するよう、必要な設定を行ってください。

---

Google ツールバー は Google Inc. の登録商標です。

Yahoo! ツールバーは、米国 Yahoo! Inc. の登録商標です。

Norton Internet Security は Symantec Corporation またはその関連会社の、米国およびその他の国における登録商標です。

その他、記載されている会社名、製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。

---

## 第6章

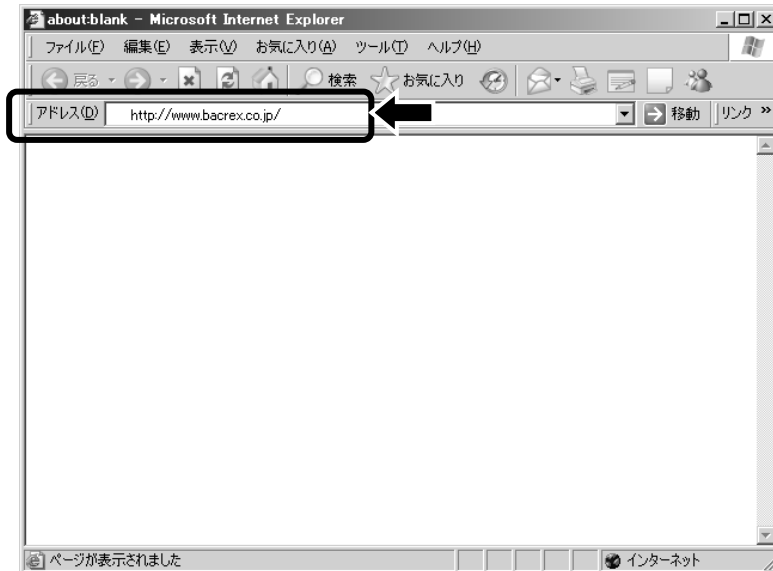
# 実行時の動作に関する 注意事項

## 1. 実行時の動作に関する注意事項

### (1) BACREX-R への接続について

Internet Explorer を起動し、[アドレス] 欄に接続する BACREX-R のサーバのアドレスを入力し、キーボードの [Enter] キーを押します。

[画面例]



### (2) ユーザ ID のロックについて

ログイン画面で連続して3回パスワード入力を間違えると（デフォルトは、3回）、セキュリティ機能が働きユーザ ID がロックされます。その際は BACREX-R サーバの管理者に連絡し、ユーザ ID のロックを解除してもらう必要があります。

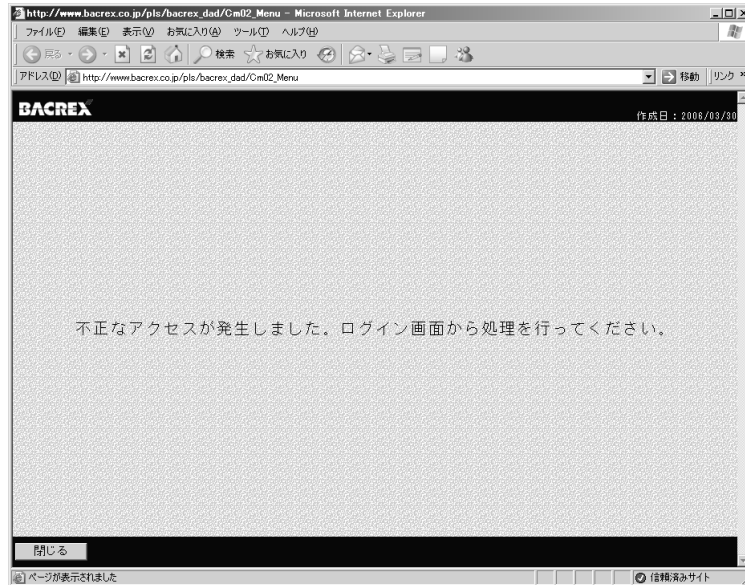
[ユーザ ID ロック時のメッセージ画面の例]



(3) 不正アクセスについて

ログイン処理を行わずに、WWW ブラウザの「お気に入り」から直接アクセスした場合などは、セキュリティ機能が働き「不正なアクセス」として処理されます。アクセスの際はログイン画面から処理を行ってください。

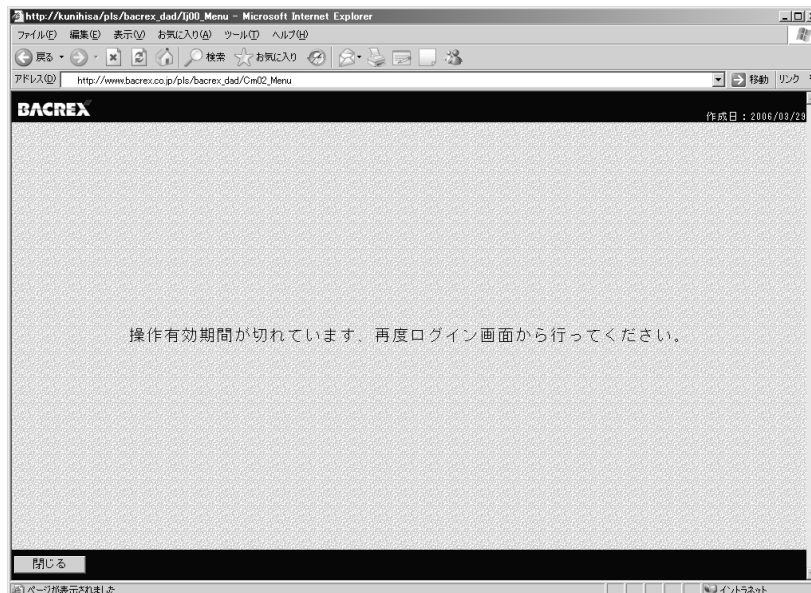
[不正アクセス時のメッセージ画面の例]



(4) 接続タイムアウトについて

画面操作をしないまま一定時間経過すると（デフォルトでは 30 分）、セキュリティ機能が働きタイムアウトとなります。タイムアウトの際は、再度ログイン画面から作業を行ってください。

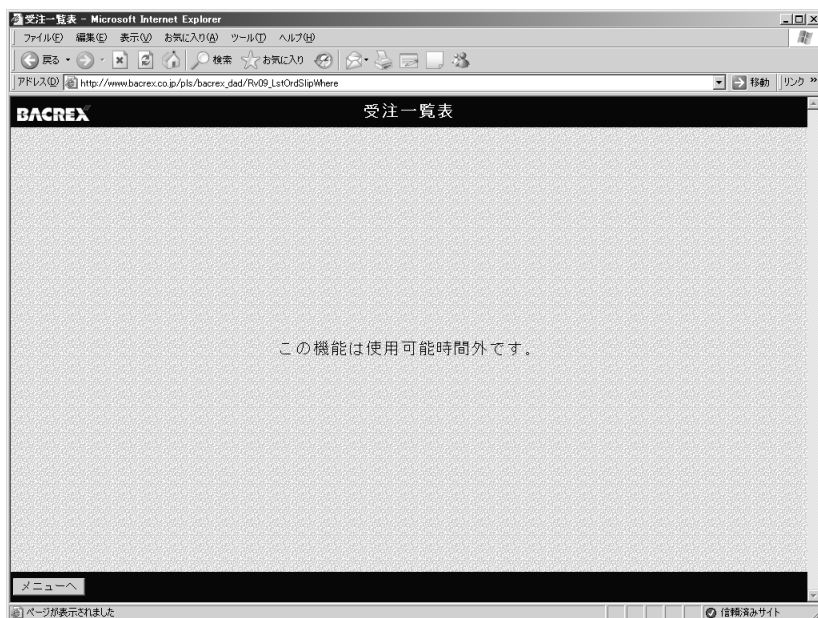
[タイムアウト時のメッセージ画面の例]



(5) 使用可能時間について

BACREX-R ではサーバ管理者により、各機能ごとにスケジュールを設定することが出来ます。以下のようなメッセージが表示された場合は、使用可能時間外ですので、使用可能な時間帯に再度作業を行ってください。尚、使用可能な時間帯につきましては、サーバ管理者にお問い合わせください。

[使用可能時間外の時のメッセージ画面の例]



---

BACREX-R Ver4 IE 設定の注意事項

発行日 : 2012 年 05 月 08 日